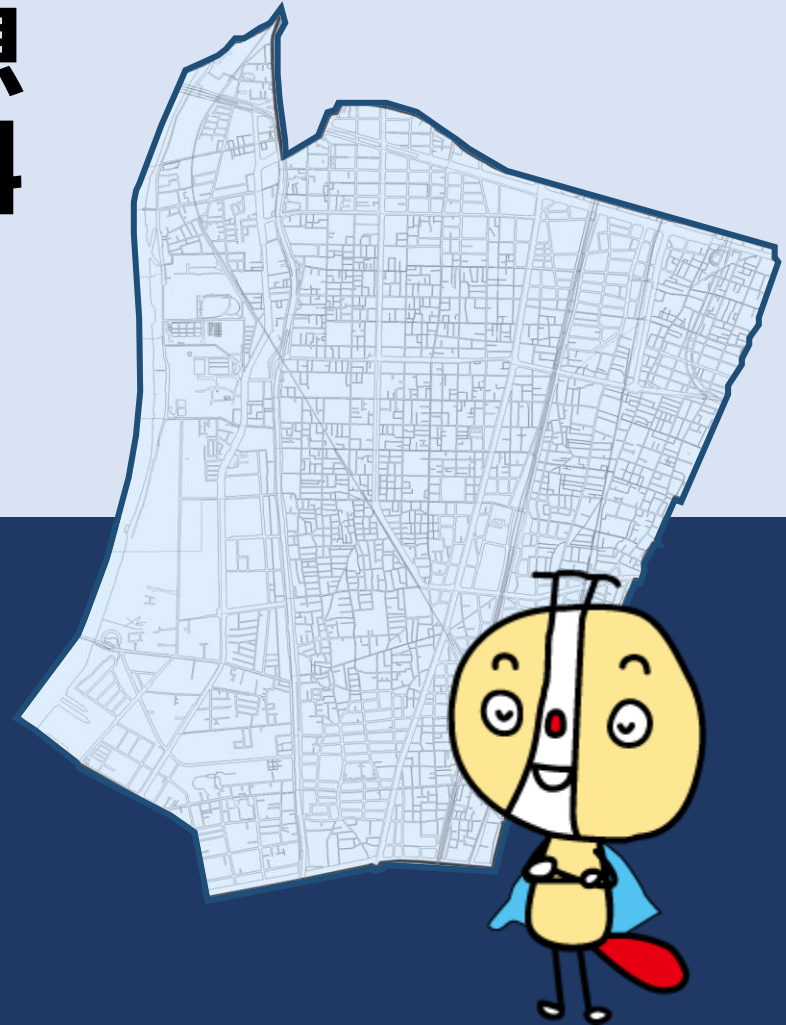


第三期西成特区構想 中間報告 別添資料

令和8年3月
大阪市



第三期西成特区構想 各事業の進捗状況

■ 短期集中的対策

事業名	令和7年度 予算（千円）	事業概要	事業開始年度	これまでの取組内容		令和7年度 実施内容	令和7年度 進捗状況等 (9月末時点)	備考
				【一期～二期】 平成25年度～令和4年度	【第三期】 令和5年度～令和9年度			
あいりん地域環境整備事業 (巡回・啓発等)	105,967	長年にわたりあいりん地域及び地域外の特定箇所において懸案となっているごみの不法投棄や迷惑駐輪などへの対策に取り組み、環境を改善することにより、多くの住民が安心して暮らすことができていると感じる状態を実現し、西成区のイメージアップに寄与させる。また、対策業務から生じる働き口には、地域に暮らす生活保護受給者を積極的に雇用することで、地域に暮らす生活保護受給者の自立を促す。	平成26年度	<p>【令和4年度まで】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいりん地域における不法投棄対策 →地域内の巡回啓発と不法投棄の回収、道路洗浄、公園内美化啓発拠点運営 ・迷惑駐輪対策 →自転車置場の管理運営、置場利用の促進、駐輪マナー啓発、長期放置自転車の撤去 ・野宿生活者の自立支援 →地域内に起居する野宿生活者へ職住一体となった総合的支援 ・広場管理運営業務 →地域の広場を地域住民などが利用できる公共の場として管理運営。 	<p>【令和5年度】</p> <p>令和4年度までの取組に加え、あいりん地域だけでなく西成区内で特に不法投棄などが課題となっている箇所への対策を実施。 →迷惑駐輪による通行の支障が課題となっている駅前や通学路において交通スペース確保のための整理作業などを実施。 →事業から生じる働き口に就労支援を必要とする方々を雇い入れることで、(中間)就労の機会を提供。</p> <p>【令和6年度】</p> <p>令和5年度までの取組に加え、西成区内の公園など公共地において清掃などを実施。</p>	<p>(A) あいりん地域及びその周辺での不法投棄対策等 →地域内の巡回啓発と不法投棄の回収、道路洗浄、公園内美化啓発拠点運営、地域外課題箇所における対策、公共地の清掃など</p> <p>(B) 迷惑駐輪対策 →自転車置場の管理運営、置場利用の促進、駐輪マナー啓発、長期放置自転車の撤去、交通障害緩和及び通学スペース確保のための整理作業など</p> <p>(C) 広場管理運営業務 →地域の広場を地域住民などが利用できる公共の場として管理運営。</p> <p>(D) 就労支援の機会の提供 →就労支援を必要とする方々へ、(中間)就労の機会として提供。</p>	<p>(A) 街路では不法投棄が見られない状態を維持できている。また、公園では不法投棄ごみの減少傾向を維持できている。</p> <p>(B) 路上駐輪の減少傾向を維持できている。 (H25末：約4,500台→R7.9時点：約1,700台) また、通学路での通行支障を緩和できている。</p> <p>(C) あいりん地域にある広場を適切に管理運営している。</p> <p>(D) 21人に対して延べ242日の就労機会を提供</p>	
あいりん地域環境整備事業 (通学路安全対策)		子どもの安全対策を目的として設置した防犯カメラの運用を行うとともに、安全対策に取り組むための拠点となる施設を整備し、「いまみや小中一貫校」通学路における安全対策の充実及び治安に対するイメージアップを図り、子どもが安心して通学できる環境づくりを進める。		<p>【平成25年度～平成27年度】</p> <p>防犯カメラを52台設置</p> <p>【平成27年度～平成28年度】</p> <p>安全対策拠点施設を整備</p>	<p>【令和5・6年度】</p> <p>防犯カメラや安全対策拠点施設の活用により、子どもが安心して通学できる環境を維持</p>	<p>(A) 防犯カメラの維持管理</p> <p>(B) 安全対策拠点施設(あいステーション)の管理</p>	<p>(A)(B) 防犯カメラ、安全対策拠点施設(あいステーション)を適切に維持管理している。</p>	

第三期西成特区構想 各事業の進捗状況

■ 短期集中的対策

事業名	令和7年度 予算(千円)	事業概要	事業開始年度	これまでの取組内容		令和7年度 実施内容	令和7年度 進捗状況等 (9月末時点)	備考
				【一期～二期】 平成25年度～令和4年度	【第三期】 令和5年度～令和9年度			
あいりん日雇労働者 等自立支援事業	478,195	あいりん地域の日雇労働者等に対して、緊急・一時的な宿泊場所の提供、衛生改善と併せて生活相談、健康相談等を通して必要な施策につなげるなど総合的な支援を行うことにより自立支援を図る。	平成25年度	各年度1日あたりの平均利用者数 宿泊棟：宿 居場所棟：居 【H25】宿：344人 【H26】宿：306人 【H27】宿：306人 【H28】宿：319人、居：259人 【H29】宿：274人、居：307人 【H30】宿：259人、居：349人 【H31】宿：250人、居：425人 【R2】宿：199人、居：130人 【R3】宿：174人、居：144人 【R4】宿：151人、居：133人	各年度1日あたりの平均利用者数 宿泊棟：宿 居場所棟：居 【R5】宿：129人、居：141人 【R6】宿：116人、居：131人	(A) あいりんシェルターの宿泊棟 及び管理・居場所棟を用いて 事業を実施	(A) 1日あたりの平均利用者数 (令和7年9月) 宿泊棟：113人 管理・居場所棟：131人	※萩之茶屋シェルター (旧あいりんシェルター) は平成16年に設置され、 建て替えを経て平成28 年1月から現あいりんシェ ルターとして供用開始
あいりん地域を中心とした結核 対策事業	52,323	平成25年度からスタートした西成特区構想の短期集中的施策として実施した結核対策事業は、一定の成果を上げ、罹患率は順調に下がつつあるが、依然として高い値となっていることから引き続き取組を継続・強化することにより、令和9年までに罹患率45(令和2年の西成区の罹患率90の半減)とする。 (※結核罹患率：人口10万人に対する患者割合)	平成25年度	取組：結核健診(胸部エックス線検査)、あいりんDOTS、あいりん結核患者療養支援事業 西成区の新登録患者数 【平成25年】218人 【平成26年】206人 【平成27年】201人 【平成28年】192人 【平成29年】183人 【平成30年】148人 【平成31年】108人 【令和2年】96人 【令和3年】84人 【令和4年】62人	取組：結核健診(胸部エックス線検査)、あいりんDOTS、あいりん結核患者療養支援事業 西成区の罹患率 【令和5年】78.5(確定値) 【令和6年】82.1(確定値) 西成区の新登録患者数 【令和5年】83人(確定値) 【令和6年】87人(確定値)	(A) 結核健診(胸部エックス線検査)、あいりんDOTS、あいりん結核患者療養支援事業、結核健診受診勧奨	(A) 取組内容の事業を着実に継続実施している。	

第三期西成特区構想 各事業の進捗状況

■ 短期集中的対策

事業名	令和7年度 予算（千円）	事業概要	事業開始年度	これまでの取組内容		令和7年度 実施内容	令和7年度 進捗状況等 (9月末時点)	備考
				【一期～二期】 平成25年度～令和4年度	【第三期】 令和5年度～令和9年度			
薬物依存症者等サポート事業	5,178	薬物乱用による精神障がい者やその家族等に対して相談事業を実施し、薬物関連問題の相談に応じるとともに各種支援施設、自助グループや医療機関等との連携支援を行う。 また、薬物乱用防止、薬物関連問題の発生予防を目的として、地域における知識の普及啓発を推進する。	平成28年度	【平成28年6月】 ・相談事業開始 【平成29年度】 ・啓発活動、支援者向け講習会開始 【令和元年度】 グループミーティング、依存症専門精神保健福祉士による個別相談、ミニ講座（外部講師による講演や情報提供等）開始 ・支援件数 71人 【令和2年度】 ・支援件数 66人 【令和3年度】 ・支援件数 67人 【令和4年度】 ・支援件数 40人	引き続き関係機関と連携し、断薬継続のための支援（個別面接、グループミーティング、専門相談）および地域に対する薬物依存症理解のための普及啓発活動を実施している。 【令和5年度】 支援件数 68人 【令和6年度】 支援件数 71人	(A) 薬物関連問題への相談支援業務 (B) グループミーティング・専門相談 (C) 啓発	(A) 新規登録者数 9人 個別面接継続者数 30人 (B) グループミーティング参加者（延） 22人 (C) 支援者向け講演会 令和7年10月24日、11月12日に開催予定 リーフレット作成予定	
公共空間運営事業	250	萩之茶屋小学校跡地北西部に暫定整備した広場「萩之茶屋1丁目ふれあい広場」を、多様な属性の地域住民等が利用できる公共の場として運営する。	平成31年度	・平成31年4月1日から広場の暫定利用を開始し、午前5時～午後5時まで開放し供用。 ・令和2年度には暫定整備工事が完成し、地域団体のイベントなどにも利用。	【令和5・6年度】 毎日、囲碁、将棋、憩いの場所、イベント会場など、地域の多様な属性の方々を利用。	(A) 萩之茶屋1丁目ふれあい広場の運営 午前5時～午後5時まで開放し供用	(A) 毎日、囲碁、将棋、憩いの場所、イベント会場など、地域の多様な属性の方々を利用されている。	R4年度より事業名変更（旧：公共空間利用モデル構築事業）
西成版サービスハブ構築・運営事業	38,211	あいりん地域を中心とした支援が困難な若年層を中心に、就労、福祉など複数の分野にまたがって実効性のある支援を行う。そして、就労やボランティア活動などにつなげて、社会への再循環を促すことで、利用者自身の自立支援を行い、社会に対する負荷の低減を図る。	平成31年度	あいりん地域を中心とした支援が困難な若年層を中心に、就労、福祉など複数の分野にまたがる支援を継続実施 【令和元年度】 支援件数：59件 【令和2年度】 支援件数：66件 【令和3年度】 支援件数：83件 【令和4年度】 支援件数：104件	【令和5年度】 支援件数：86件 【令和6年度】 支援件数：56件 利用者の「支援の出口」の幅を広げるため、ボランティア活動や中間的就労の場の開拓及び利用者とのマッチングなどについて重点的に取組を実施。	(A) 西成版サービスハブ構築 中間的就労先の開拓 (B) 西成版サービスハブ運営 就労支援プログラムの実施	(A) 利用者の「支援の出口」の幅を広げるため、ボランティア活動や中間的就労の場の開拓及び利用者とのマッチングなどについて取組を行っている。 (B) 委託事業者による事業運営がなされている。また、事業案内資料を作成し、関係職員への事業周知を行った。	

第三期西成特区構想 各事業の進捗状況

■ 中長期的対策

事業名	令和7年度 予算(千円)	事業概要	事業開始年度	これまでの取組内容		令和7年度 実施内容	令和7年度 進捗状況等 (9月末時点)	備考
				【一期～二期】 平成25年度～令和4年度	【第三期】 令和5年度～令和9年度			
プレーパーク事業	22,153	魅力ある子育て環境を創出することで西成区に対する偏見やマイナスイメージを払拭し、西成特区構想でめざす子育て世代の誘引・定着への動機付けの一端を担う場となるべく子どもの生きる力を育む居場所であるプレーパークを実施する。	平成26年度	<p>【平成26年度】 ・適地調査の実施</p> <p>【平成27年度】 約2ヶ月間のモデル実施</p> <p>【平成28・29年度】 ・トライアル実施</p> <p>【平成30年度】 ・本格実施</p> <p>・122日間実施し、1日あたりの来場者数平均119人</p> <p>【令和元年度】 ・83日間実施、1日あたりの来場者数平均は81人</p> <p>【令和2年度】 110日間実施、1日あたりの来場者数平均は98人</p> <p>【令和3年度】 90日間実施、1日あたりの来場者数平均は115人</p> <p>【令和4年度】 88日間実施、1日あたりの来場者数平均は117人</p>	<p>【令和5年度】 60日間実施、1日あたりの来場者数平均は86人</p> <p>【令和6年度】 72日間実施、1日あたりの来場者数平均は72人</p>	<p>(A) プレーパーク《プレイス型》 区内もと小学校や区内公園などで、「あそび場」「まなび場」「たまり場」を年間54日間開催。</p> <p>(B) 子ども体験活動《体験型》 区内小学校や区内公園などで、体験活動により子どもの好奇心を刺激し物事への興味や関心を広げ、ひいては学習意欲も引き出すことを目的としたイベントを年間18日間開催。 区制100周年記念イベントとして、ノア・フットサルステージ天下茶屋で、あそびからまなびにつながり、子どもが実際に体験できるイベント（ものづくり、芸術、科学、職業など）を開催。</p>	<p>(A) プレーパーク《プレイス型》（にしなりジャガピーパーク）もと松之宮小学校、もと今宮小学校、もと松通保育所で29日間開催、1日あたりの来場者数平均は58名</p> <p>(B) 子ども体験活動《体験型》（ジャガパーわくわくクラブ）7～9月区内小学校で4日間開催、1日あたりの来場者数平均は70名</p> <p>《区制100周年記念イベント》「ジャガパーわくわくクラブSP」 11/16に区制100周年記念イベントとして開催予定</p>	
基礎学力向上支援事業（西成ジャガピースクール）	8,332	学習意欲を高め、基礎学力の向上や学習習慣の定着を目指し、区内の小学校3・4年生を対象に夏休みや平日の放課後及び土曜日の時間を利用し、学力の基礎となる算数・国語を中心に集中的な学習支援を行う。	平成27年度	<p>【平成27年度】 区内8小学校にて夏休み期間に短期集中型の学習支援を実施</p> <p>【平成28年度～平成29年度】 区内全小学校で長期型の学習支援を実施</p> <p>【平成30年度～令和2年度】 小学校5・6年生に補習授業を開始</p> <p>【令和3年度～令和4年度】 小学校5・6年生授業を本格実施</p>	<p>【令和5年度】 塾代助成事業の対象者拡充により、小学校5・6年生を基礎学力アップ事業（西成まなび塾）へ移行し対象を小学校3・4年生に変更。 6月～2月に前期後期制で全小学校にて実施。</p> <p>【令和6年度】 6月～2月に前期後期制で全小学校にて実施。</p>	<p>(A) 6月～2月に前期後期制で全小学校にて実施。</p>	<p>(A) ・全小学校にて3年生を対象とした体験会を実施し、前期の受講者を募集。 ・6月より実施場所にて前期の授業開始。 ・6月末から後期の受講者を募集。 ・2学期から後期の授業開始。</p>	

第三期西成特区構想 各事業の進捗状況

■ 中長期的対策

事業名	令和7年度 予算(千円)	事業概要	事業開始年度	これまでの取組内容		令和7年度 実施内容	令和7年度 進捗状況等 (9月末時点)	備考
				【一期～二期】 平成25年度～令和4年度	【第三期】 令和5年度～令和9年度			
西成区基礎学力アップ事業 (西成まなび塾)	143	教育環境の充実をはかるため、塾等の事業者による中学校校舎等を活用した課外授業(補習)を実施することで、区内小学校5・6年生及び中学生の基礎学力アップおよび居場所づくりをめざす。	平成25年度	【平成25年度】 鶴見橋中学校にて事業開始 【平成26年度】 実施場所に区役所会議室追加 【平成28年度】 区役所会議室に代えてたちばな会館及び玉出老人憩いの家で事業を開始 【令和4年度】 受講者アンケートでは、学力が上がったと思う生徒が71.3%、勉強時間が増えた生徒が72.3%であった。保護者アンケートでは76%がまなび塾に参加させてよかったとの回答があった。	【令和5年度】 《小学校5・6年生》 区内3か所で7月より実施 《中学生》 区内3か所で実施 【令和6年度】 《小学校5・6年生》 区内3か所で実施 《中学生》 区内3か所で実施	(A) 《小学校5・6年生》 北津守小学校、たちばな会館、玉出老人憩いの家で実施 《中学生》 鶴見橋中学校、たちばな会館、玉出老人憩いの家で実施	(A) ・4月から授業開始。 ・5月～9月に区内2小学校にて体験会を実施。	
西成区こども生活・まなびサポート事業	145,859	市全体の施策により課題のある児童生徒のサポート体制は充実しつつあるが、西成区では生活困窮世帯が多く児童生徒の抱える課題が質・量ともに深刻であり課題解決に至っていない。こうした現状を打開するために、サポートが必要な児童生徒に対し学びの場への定着につなげることを目的とした寄り添い支援(遅刻・不登校対応、学習姿勢向上のための支援等)を行う支援員等を配置する。	平成29年度	全国的にも不登校者数が増加し、大阪市の不登校在籍率も年々増加傾向にあるが、西成区では平成29年度からの不登校支援の事業実施後、不登校在籍率の伸びを抑制し、年々大阪市平均に近づきつつある状況である。(不登校在籍率の対大阪市比H28→R3:小学校2.26倍→1.31倍、中学校1.71倍→1.60倍)。また、別室登校の児童生徒を普通教室での登校に繋げるなど、支援員による支援により成果を挙げた事例も出てきている。	【令和5年度】 ・区登校支援・見守り支援員を区内小中学校(16校)に1名ずつ計16名を配置 電話・家庭訪問などにより児童生徒の登校を促す。 ・区学習姿勢向上支援員を区内2小学校に1名ずつ計2名をモデル校として配置、区低学年サポーター(有償ボランティア)も配置 幼稚園・保育所等と小学校のギャップから授業に集中できない児童に寄り添い支援を行い、学習に向かう姿勢の定着を図る。 【令和6年度】 ・区登校支援・見守り支援員を引き続き区内小中学校(16校)に1名ずつ計16名を配置。支援員に「訪問支援」の業務内容を追加。 ・区居場所支援員を区内の一部の小中学校に配置。 ・区学習姿勢向上支援員を区内全10小学校に配置。(配置校の拡充)	(A) 区登校支援員・見守り支援員を区内小中学校(16校)に配置。 (B) 区居場所支援員を今宮中学校に配置。 (C) 区学習姿勢向上支援員を区内全10小学校に配置。	(A)～(C)〈共通〉 4月から順次各支援員を配置し、各学校の実態に合わせて活動している。	

第三期西成特区構想 各事業の進捗状況

■ 中長期的対策

事業名	令和7年度 予算（千円）	事業概要	事業開始年度	これまでの取組内容		令和7年度 実施内容	令和7年度 進捗状況等 (9月末時点)	備考
				【一期～二期】 平成25年度～令和4年度	【第三期】 令和5年度～令和9年度			
西成文化観光振興事業	8,262	西成区の歴史・芸術文化・観光資源を活かし、にぎわいを創出するとともに、広く情報発信することで区民の方の愛着を深め、区外の方が魅力を感じる取組を進める。	平成24年度	<ul style="list-style-type: none"> ・芸能事務所とのタイアップなどによる通年のプロモーション事業を展開 ・観光マップを作成 ・観光案内スペシャリスト養成講座を実施 ・大阪フィルハーモニー交響楽団出前授業を実施 ・まちあるきツアーを実施 ・西成しごと探偵団を実施 ・西成しごと博物館を実施 ・ものづくりマップ作成 ・あきないグランプリ優秀店舗 ・西成区民オススメの飲食店紹介 	<p>【令和5年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪フィルハーモニー交響楽団出前授業を実施（3中学校、5小学校） ・新今宮エリアの魅力発信「イベント・スタディツアー」の実施 参加者数：イベント（延）300人、スタディツアー 548人 ・現代芸術振興事業「プレーカープロジェクト」を実施 参加者数：（延）2,335人 ・西成しごと博物館を実施 参加者数：（延）363人 <p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪フィルハーモニー交響楽団出前授業を実施（3中学校、5小学校） ・大阪フィルハーモニー協会と連携協定を締結し、音楽芸術鑑賞会等の事業を拡大 ・新今宮エリアの魅力発信 参加者数：イベント（延）130人、スタディツアー731人 ・現代芸術振興事業「ちよちよまうヴァナキユラー」を実施 参加者数：（延）2,214人 ・西成しごと博物館を実施 参加者数：（延）357人 	<p>(A) 大阪フィルハーモニー協会との連携事業の実施（交響楽団による出前授業、音楽鑑賞会等）</p> <p>(B) 新今宮エリアの魅力発信「イベント・スタディツアー」の実施</p> <p>(C) 現代芸術振興事業「ちよちよまうヴァナキユラー」の実施</p> <p>(D) 小・中学生向け職場体験の実施「西成しごと博物館」</p>	<p>(A) 大阪フィルハーモニー交響楽団出前授業を3中学校、5小学校にて実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区役所1階区民ロビーモニターに演奏の映像を放映 ・区役所庁舎において大阪フィルハーモニー交響楽団演奏音源を始業時と終業時に放送 ・区内小学4年生～高校生と保護者を対象に大阪フィルハーモニー会館にて音楽鑑賞会を実施 参加者数：94人 <p>(B) 魅力発信イベント「新今宮ワンダーランド2025」に向けて調整中（10月実施予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新今宮スタディツアーを実施 ・4月～6月は大阪デスティネーションキャンペーン版のツアー（通常コースに大衆演劇鑑賞を加えたツアー）を実施 ・7月以降は通常コースのツアーを実施しつつ、大阪デスティネーションキャンペーン時と同じ内容のツアーを実施 <p>(C) 現代芸術振興事業「ちよちよまうヴァナキユラー」を実施（作業場の開催月1・2回程度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芸術イベント「ちよちよまうヴァナキユラー2025・秋」実施に向けて調整中（10月、11月実施予定） <p>(D) 西成しごと博物館を実施予定（11月）</p>	R6年度より事業名変更（旧：西成区魅力発信事業）

第三期西成特区構想 各事業の進捗状況

■ 中長期的対策

事業名	令和7年度 予算（千円）	事業概要	事業開始年度	これまでの取組内容		令和7年度 実施内容	令和7年度 進捗状況等 (9月末時点)	備考
				【一期～二期】 平成25年度～令和4年度	【第三期】 令和5年度～令和9年度			
西成情報アーカイブネット企画 運営事業	2,258	地域に既に存在する歴史的・学術的価値のある資料を、収集・整理・公開し、次世代に伝えていく。また、資料を活用した学習会や交流企画を実施することにより、多様な歴史の理解と地域力の醸成につなげる。	平成25年度	<ul style="list-style-type: none"> ・区の正しい歴史を知っていたための事業を大阪公立大学地域連携センターに委託し、資料のデジタル化や展示、区民向けに講演会や講座等を実施 ・小学生向けの歴史冊子を作成 ・冊子を活用し、区内小学校へ出張授業を実施 ・区内の小学校教員を対象とした地域学習に関する研修会を開催 ・学習教材DVD及び学習教材の作成 	<ul style="list-style-type: none"> 【令和5・6年度】 ・区の正しい歴史を知っていたための事業を大阪公立大学地域連携センターに委託し、資料のデジタル化や展示、資料のデジタル化や展示、資料提供を行った ・レファレンスサービスの実施 ・R5：区内の小中学校教員を対象とした地域学習に関する研修会を開催（2回） ・R6：小学校で出前授業の実施（1校） 	<ul style="list-style-type: none"> (A) 資料収集・整理。デジタルアーカイブ化 (B) 収集・整理した資料の公開、レファレンスサービス (C) 区内小・中学校において出前授業を実施 	<ul style="list-style-type: none"> (A) 資料収集・整理。デジタルアーカイブ化を実施 ・事業ホームページについて、見やすさの向上、公開可能な資料の充実、活動状況の掲載を目的としたリニューアルを実施 (B) レファレンスサービスを実施 ・区役所1階区民ギャラリーにてアーカイブ資料を使用した展示を実施 (C) 区内小中学校において出前授業を実施 小学校3校、中学校1校実施予定 	
発展型学習支援事業（西成 ジャガピースクールアドバンス・西成特別進学塾）	23,284	成績区分中上位層を中心とした学習意欲のある児童生徒に対して、進学に向けた発展的な内容の学習機会を提供することによって更なる学力向上を図り、成績上位層の児童生徒を増やすことを目指す。また、第三期西成特区構想における教育施策全体の取組を通して、西成区の学力が大阪市の平均並みとなることを目指す。	令和6年度	-	<ul style="list-style-type: none"> 【令和6年度】 《小学校5・6年生》区内の6小学校で実施。 《中学生》区内1中学校で実施。 	<ul style="list-style-type: none"> (A) 《小学校5・6年生》区内全小学校で実施。 《中学生》成南中学校、梅南中学校の2校で開催会場として実施。 	<ul style="list-style-type: none"> (A) 4月に受講者を募集し入塾テストを実施。 5月中旬より各実施場所にて授業開始。 7月に受講者の追加募集、入塾テストを実施。 9月に受講者の最終募集、入塾テストを実施。 	
外国につながる児童生徒の学習言語定着支援事業	9,050	帰国・来日等により学習言語が定着しておらず、学力に課題がある小学校4年生から中学生の児童生徒に対して、母国の学校では教わっていない内容や、生活言語習得までに授業を受けられていない内容などの補充を行い、教科学習を通して日本語指導を行うことで、学習言語の習得を促進し、学力向上を図ることを目的とする。	令和6年度	-	<ul style="list-style-type: none"> 【令和6年度】 岸里小学校教室、鶴見橋中学校教室の2校を開催会場として、習熟度別による放課後学習指導を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> (A) 岸里小学校教室、鶴見橋中学校教室の2校を開催会場として、習熟度別による放課後学習指導を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> (A) 5月7日から鶴見橋中学校教室、5月13日から岸里小学校教室にて実施。 	
学力分析に基づく演習を活用した苦手分野克服事業	8,358	中学校の学力検査や高校入試に向けて本番を想定した形での模擬テストを区内全中学校にて全学年で実施する。苦手分野を分析し、生徒にフィードバックすることで自身の課題を認識させる。また、苦手分野の反復演習をすることで、個人の学力向上と学校全体の学力の底上げを図る。	令和6年度	-	<ul style="list-style-type: none"> 【令和6年度】 中学3年生は6月上旬、中学1・2年生は12月上旬に模擬テストを実施。テストで正答率が低かった苦手分野（単元）を演習問題で復習。 	<ul style="list-style-type: none"> (A) 中学3年生は6月上旬、中学1・2年生は12月上旬に模擬テストを実施。テストで正答率が低かった苦手分野（単元）を演習問題で復習。 	<ul style="list-style-type: none"> (A) 4月中旬よりデジタルドリル利用開始。 5月下旬～6月上旬に中学校3年生の模擬試験を実施。 7月上旬にテスト結果を返却し、個々の苦手な単元や問題等をデジタルドリルで学習。 	

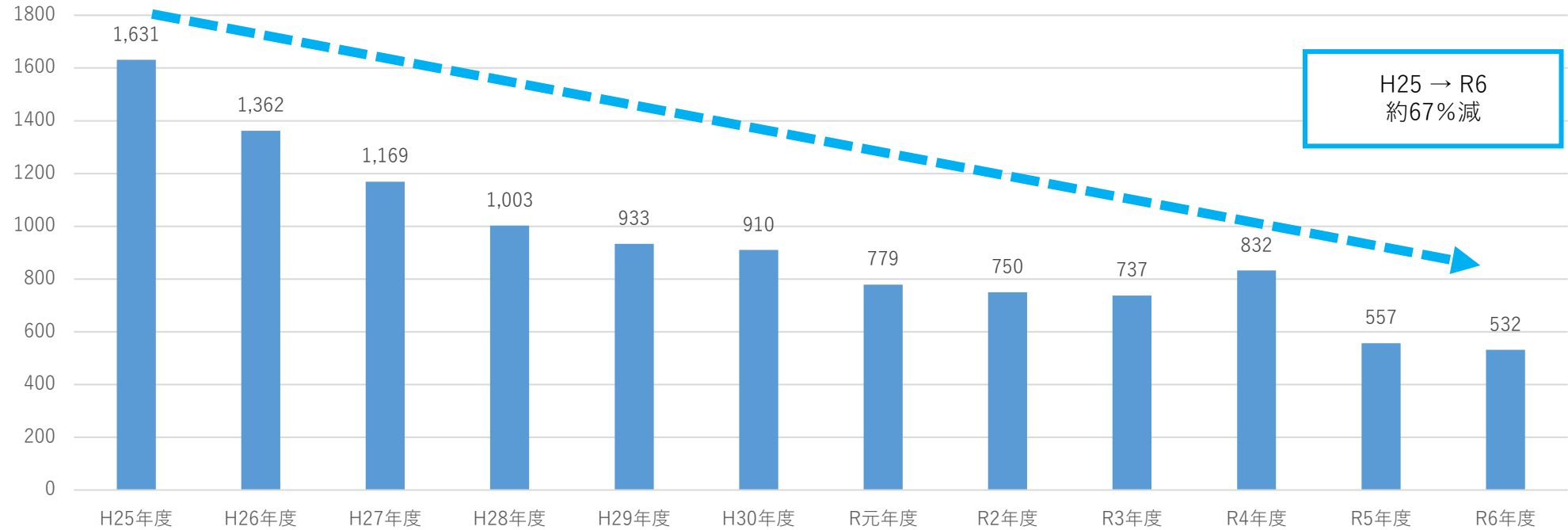
第三期西成特区構想 各事業の進捗状況

■ 将来に向けた投資プロジェクト

事業名	令和7年度 予算（千円）	事業概要	事業開始年度	これまでの取組内容		令和7年度 実施内容	令和7年度 進捗状況等 (9月末時点)	備考
				【一期～二期】 平成25年度～令和4年度	【第三期】 令和5年度～令和9年度			
西成特区構想エリアマネジメント協議会運営事業	10,499	西成特区構想においては、地域と行政が共に、まちづくりに関して意見交換を行いながら事業の立案・具体化するプロセスを重視しており、有識者・住民・団体・行政等からなる「エリアマネジメント協議会」を継続して開催し、施策の具体化において住民等の意見を反映するとともに、既に事業化している施策についてのチェックも住民等ともにおこない、必要に応じ見直しを行う	平成25年度	<ul style="list-style-type: none"> ・あいりん地域まちづくり会議、各テーマ別検討会議及び各専門部会を順次開催している。 ・西成特区構想の取組を推進するにあたって有効と考えられる施策の具体化・検討に向けて、必要となるデータ等の収集・整理・分析等を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 【令和5・6年度】 ・あいりん地域まちづくり会議、各テーマ別検討会議及び各専門部会を開催 ・西成特区構想の取組を推進するにあたって有効と考えられる施策の具体化・検討に向けて、必要となるデータ等の収集・整理・分析等を行った 	<ul style="list-style-type: none"> (A) エリアマネジメント協議会の開催 (B) 西成特区構想推進に向けた調査 	<ul style="list-style-type: none"> (A) エリアマネジメント協議会等の開催 (B) 4月に西成特区構想推進に向けた調査業務委託契約締結し調査を依頼 	
あいりん総合センター跡地等活用事業	5,498	あいりん総合センター、市営萩の茶屋第二住宅跡地及び両建物間の市道（以下、「跡地」という。）について、土地区画整理事業を用いた宅地及び公共施設の再整備を行うとともに、検討を重ねながら形成された宅地の有効活用を行う。	令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ・跡地における「住民の福利にぎわいエリア」の利活用に向けた調査等事業を実施中。 	<ul style="list-style-type: none"> 【令和5・6年度】 跡地における「住民の福利にぎわいエリア」の利活用に向けた調査等事業を実施 	<ul style="list-style-type: none"> (A) あいりん総合センター跡地利活用検討 (B) 都市計画手続きの実施 (C) 区画整理事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> (A) 7月にあいりん総合センター跡地等の利活用方策検討業務委託の契約締結 (B) 6月に都市計画手続き要請 8月に原案縦覧及び公聴会を実施 (C) 土地区画整理事業認可に向け調整中 	
天下茶屋駅周辺地域のまちづくり検討調査事業	21,592	天下茶屋駅周辺地域は、なにわ筋線の開業により、大阪都心部へのアクセスの向上が期待されており、天下茶屋駅の利便性を活かした新たなまちづくりの拠点として、第三期西成特区構想の方向性に掲げる「若者や子育て世代の定住促進」を図るため、調査検討を行う。	令和5年度	-	<ul style="list-style-type: none"> 【令和5・6年度】 ・第三期西成特区構想に基づく新たな取組として、駅前及び駅周辺のまちづくりに向けた調査検討を実施 ・令和6年10月に天下茶屋駅前まちづくり方針を策定 ・駅周辺の基礎調査によりまちの課題等を把握のうえ、めざすまちの姿を実現するための検討を実施 ・駅周辺まちづくり会議を開催し、地域と有識者の意見を聴取 	<ul style="list-style-type: none"> (A) 天下茶屋駅前まちづくり検討調査を実施 (B) 天下茶屋の「イメージ発信」・「ファンづくり」、「地域共生」を柱とするソフト面の取組を実施 	<ul style="list-style-type: none"> (A) 7月に天下茶屋駅前まちづくり検討調査業務委託契約 ・活用方針検討に向けたプロジェクトメンバー会議を開催 (B) 4月に天下茶屋駅周辺まちづくり検討調査業務委託契約 ・ソフト面の取組の一環である「社会実験イベント」の実施に向けたまちづくりワークショップの開催（計3回開催）、まちづくり実行委員会の開催（計2回開催） 	

<あいりん地域環境整備事業> 不法投棄ごみ対策

不法投棄ごみ収集量推移（トン）



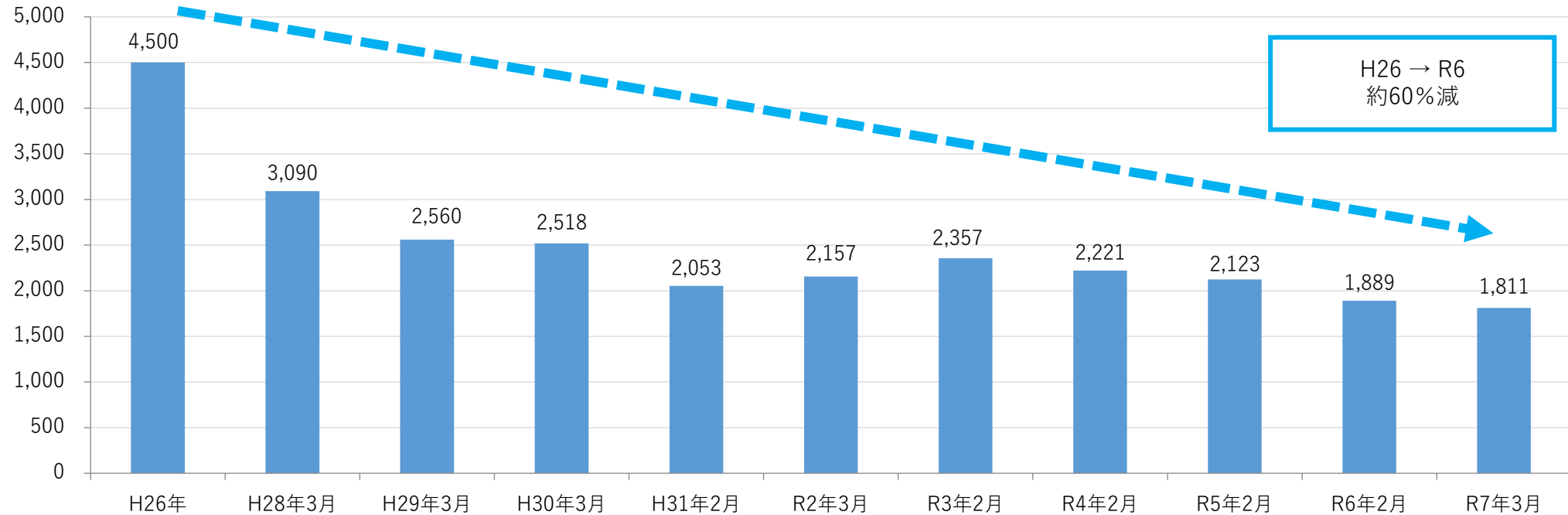
■事業の成果

- ごみ量が一時的に増加したが、課題箇所への巡回を集中させるなど、取組の強化・見直しにより、再び減少させることができた。



<あいりん地域環境整備事業> 路上駐輪対策

路上駐輪台数（台）



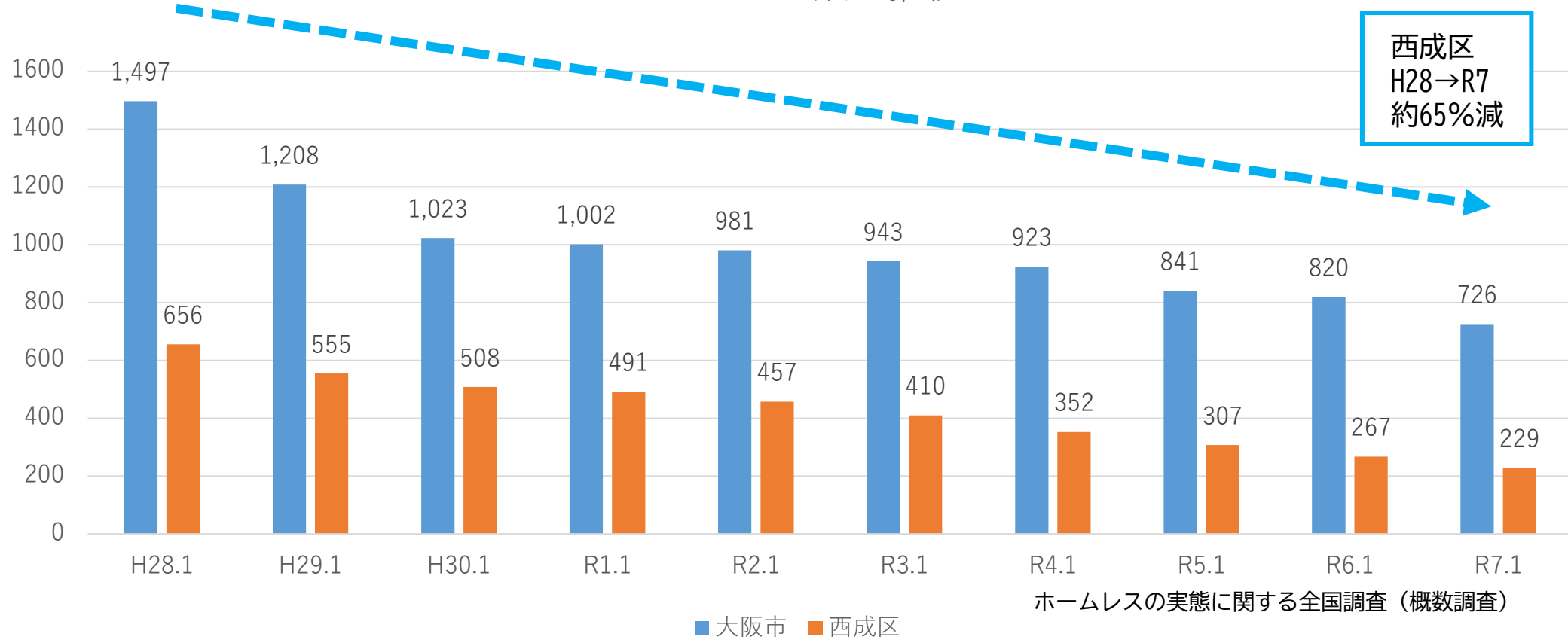
■事業の成果

- ・ 放置自転車は減少傾向にあったが、令和2年、3年においてわずかに増加した。
- ・ 令和4年以降は放置自転車対策を見直すことで、再び減少傾向に転じている。



<あいりん地域環境整備事業／あいりん日雇労働者等自立支援事業>

ホームレス数の推移

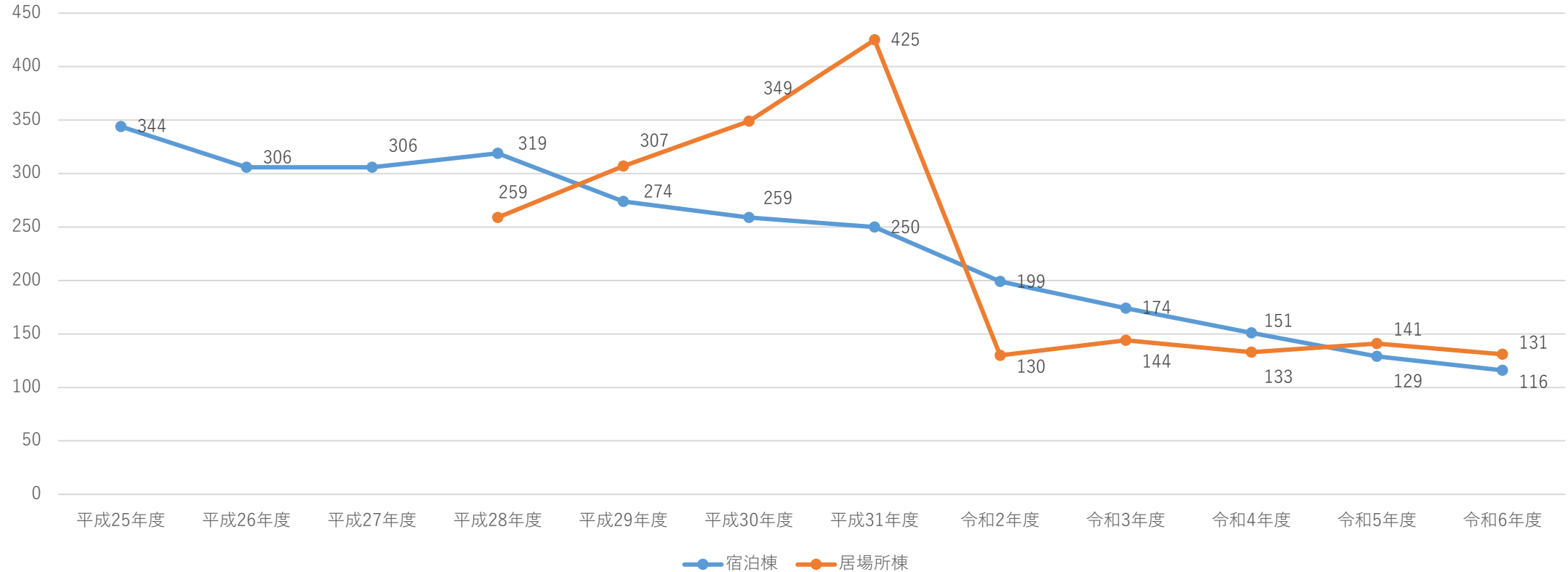


■事業の成果

- ・自立支援に向けた継続的な取組や高齢化などにより、ホームレスの人数は、大阪市、西成区ともに年々減少している。

<あいりん日雇労働者等自立支援事業>

あいりんシェルター 1日平均利用者数

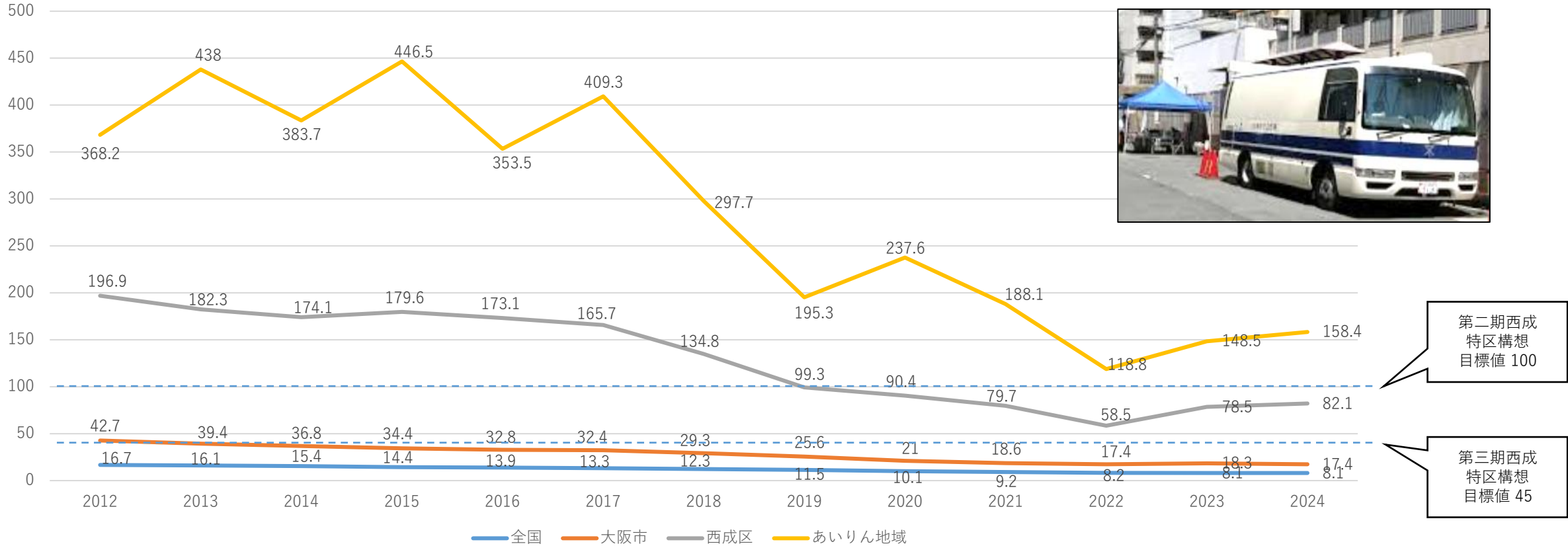


■事業の成果

- 宿泊棟の利用者は年々減少している。
- 居場所棟の利用者はコロナ禍を境に急減したがその後は横ばい状況である。

<あいりん地域を中心とした結核対策事業>

結核罹患率（人口10万人あたり）



■事業の成果

- 西成区、あいりん地域の結核罹患率は大きく減少した。
- 西成区の罹患率は、2019年に第二期西成特区構想の目標である高まん延状態（100以上）からの脱却を前倒しで達成した。

高まん延国：罹患率100～ ベトナム、ネパール、ミャンマーなど
 中まん延国：罹患率10～100 韓国、シンガポール、中国など
 低まん延国：罹患率～10 日本、欧米諸国

〈西成版サービスハブ構築・運営事業〉

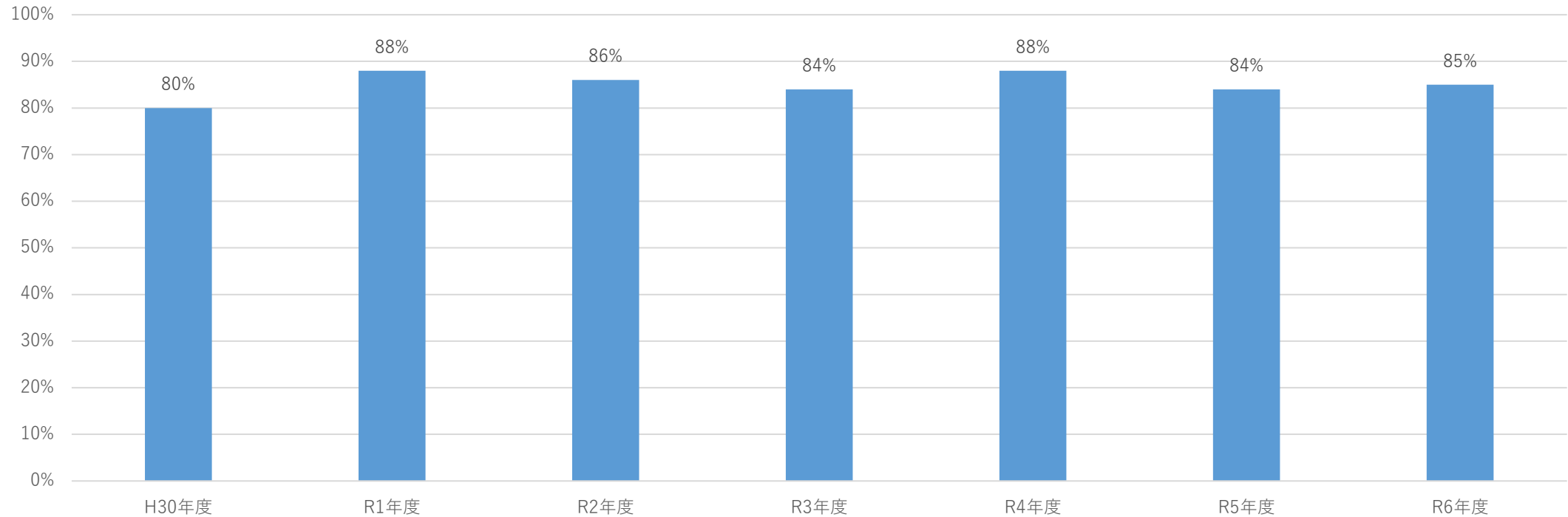
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
支援件数	59件	66件	83件	104件	86件	54件	452件
支援による 効果があった件数	51件 (86.4%)	61件 (92.4%)	66件 (79.5%)	83件 (79.8%)	69件 (80.2%)	46件 (85.1%)	376件 (83.1%)
就労に至った件数	15件 (25.4%)	20件 (30.3%)	14件 (16.8%)	26件 (25.0%)	10件 (11.6%)	3件 (5.5%)	88件 (19.4%)
通常就労を開始した件数	2件 (3.4%)	4件 (6.1%)	10件 (12.0%)	7件 (6.7%)	3件 (3.5%)	0件 (0%)	26件 (5.7%)
支援を受けながら短時間 就労を開始した件数	13件 (22.0%)	16件 (24.2%)	4件 (4.8%)	19件 (18.3%)	7件 (8.1%)	3件 (5.5%)	62件 (13.7%)
本事業でつないだ障がい者 施策等を併用した件数	36件 (61.0%)	41件 (62.1%)	52件 (62.7%)	57件 (54.8%)	59件 (68.6%)	43件 (79.6%)	288件 (63.7%)

■事業の成果

- 課題を抱えていることで、就労などを通じた社会参加のきっかけを持つことができなかった方に対して、6年間で452件の支援を行った。

<プレーパーク事業>

「西成区では、安心して子育てできる環境が整っていると感じますか」に肯定的な意見の割合



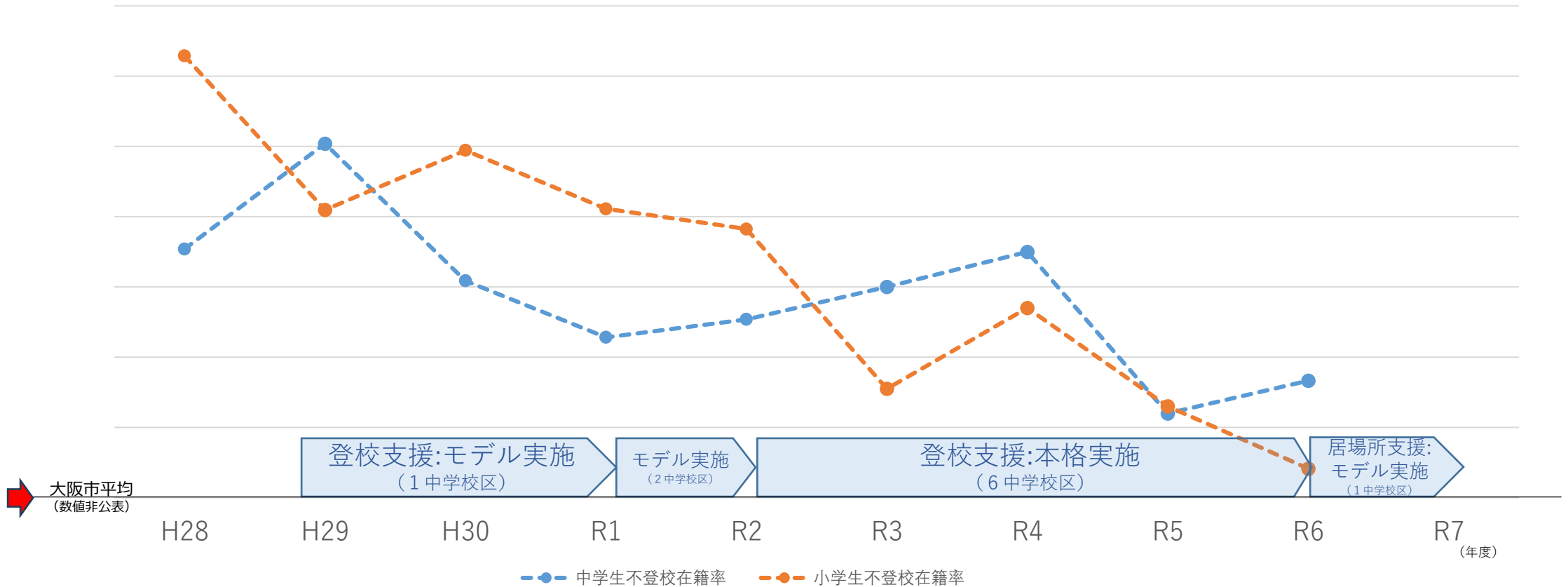
■ 事業の成果

- ・ 来場いただいた方へのアンケート結果では「西成区に安心して子育てできる環境が整っている」との問いに肯定的に回答した割合は85%であり、利用者からの評価は高い。



<西成区こども生活・まなびサポート事業>

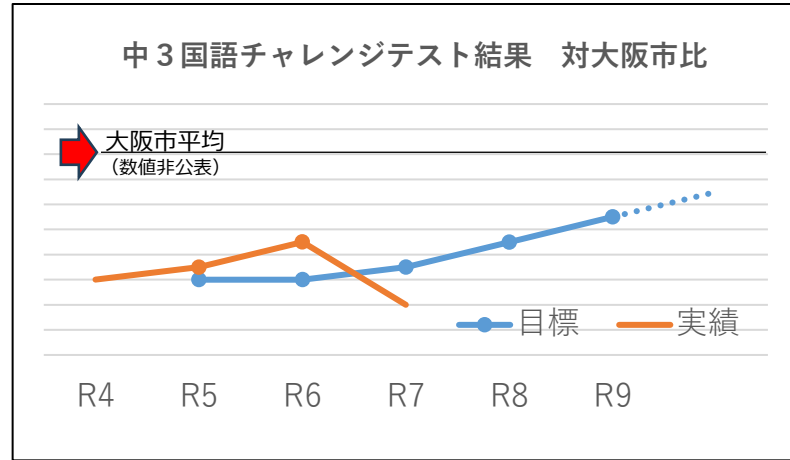
不登校在籍率の対大阪市比の推移



■事業の成果

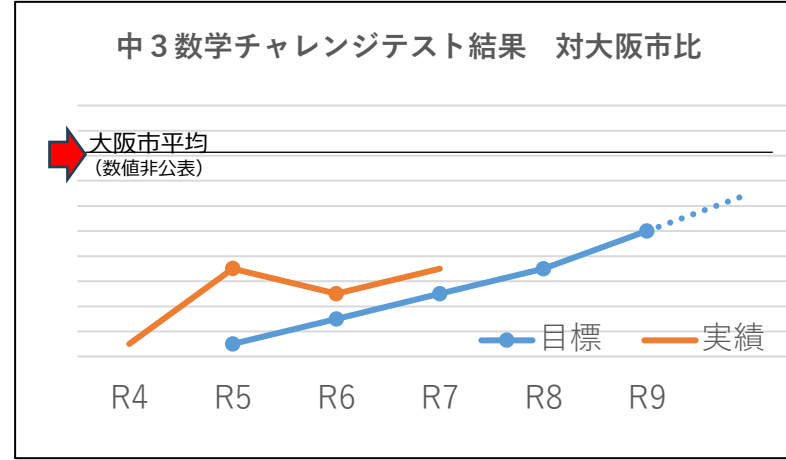
- 登校支援は、平成29年度より1中学校区（中学校1校・小学校2校）でモデル実施を開始し、令和元年度より2中学校区（中学校2校・小学校4校）に拡充のうえで、令和2年度より全中学校区（中学校6校・小学校11校）で本格実施している。
- 居場所支援は、令和6年度より中学校1校でモデル実施を開始している。
- 全国的に不登校在籍率は上昇傾向にある中、対大阪市不登校在籍率は、概ね大阪市平均に近づきつつある。

<基礎学力向上支援事業、西成区基礎学力アップ事業、発展型学習支援事業、外国につながる児童生徒の学習言語定着支援事業、学力分析に基づく演習を活用した苦手分野克服事業>



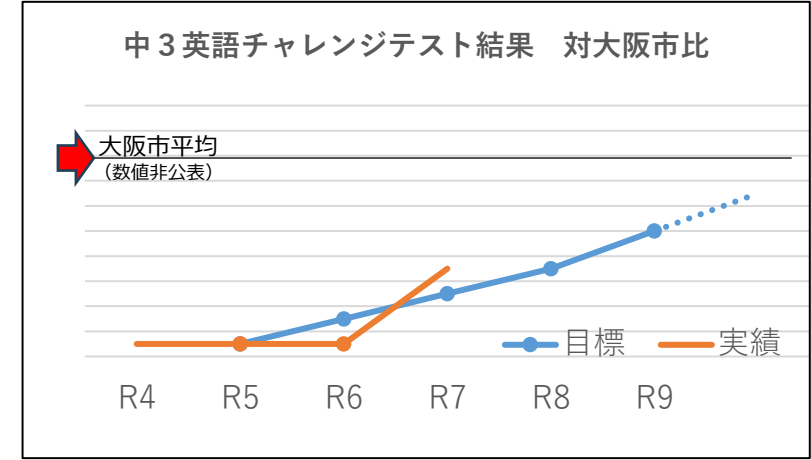
■事業の成果

国語は令和5・6年度に目標を大幅に上回ったが、令和7年度は令和4年度を下回る結果となった。



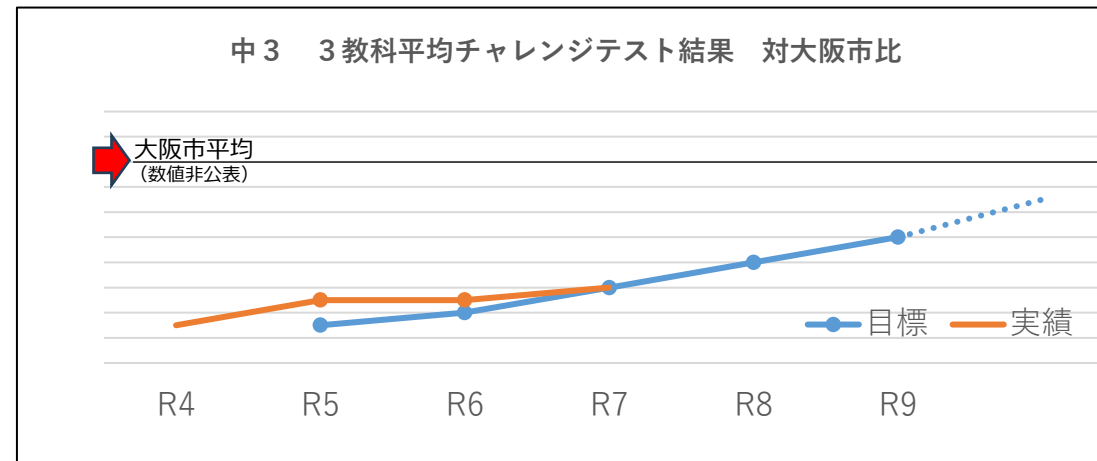
■事業の成果

数学は目標を常に上回っており、順調に成果を上げている。



■事業の成果

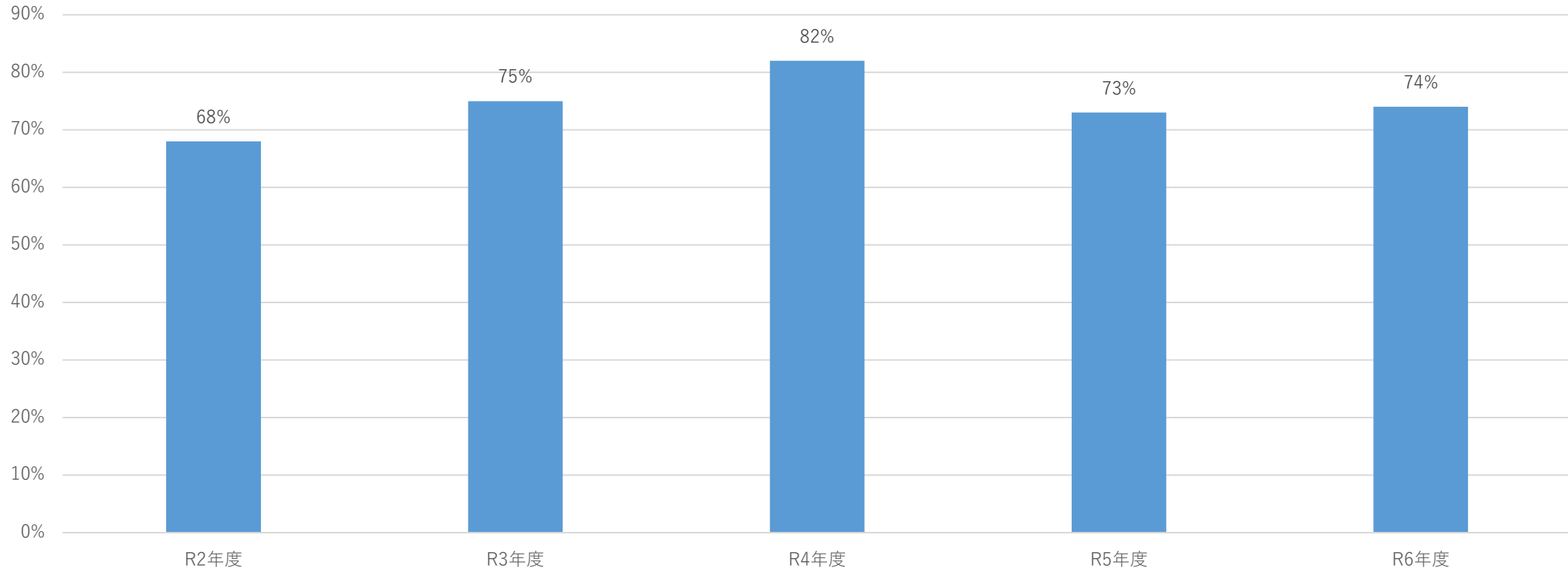
英語は令和6年度に目標を下回ったが、令和7年度に大幅に成績が改善された。



■事業成果：3教科の平均で、概ね対大阪市平均正答率に近づきつつある。

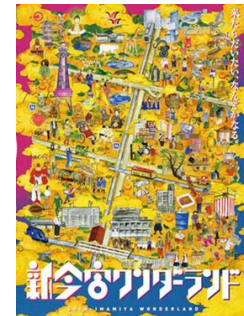
<新今宮エリアブランド向上事業>

「新今宮駅周辺のイメージについてどう変わったと思いますか」に肯定的な割合の意見

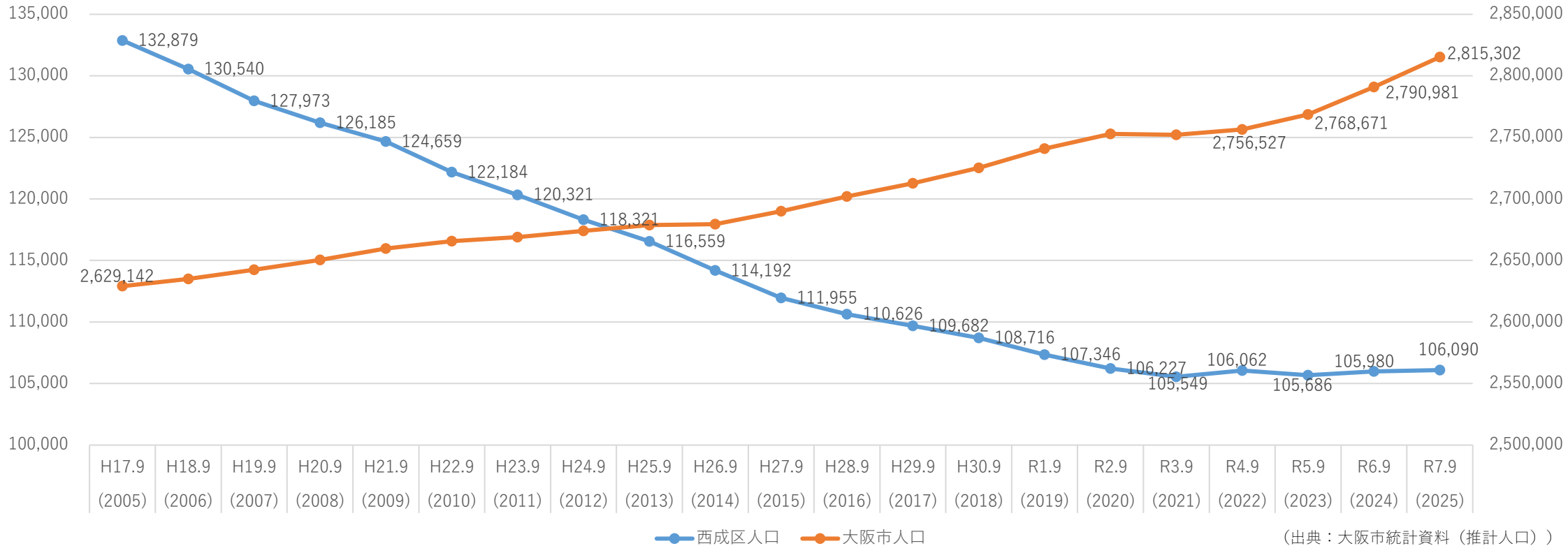


■事業の成果

- 新今宮エリアの魅力が認知され、訪れて楽しいエリアになるようなイメージ形成に向け、各種コンテンツ作成やイベントを実施した。
- 令和5年度からは、民間事業者により自走化しており、区役所は広報等で支援を行っている。
- 新今宮駅周辺のイメージについては横ばい傾向であり、引き続き向上に向けた取組が必要。



年度別推計人口（各年度9月1日現在）



■人口推移の状況

- 西成区の人口は2005年から2024年の間で年々減少し、19年間で133千人から106千人まで減少している（27千人減、約20%減）。
- 人口の減少のスピードは年々鈍化しており2020年以降は概ね106千人で推移している。

転出入数の推移（24区比較（各年1～12月））

(人)

	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
大阪市	8,777	7,742	8,729	7,162	11,662	9,474	10,691	12,081	13,762	16,802	7,893	9,103	12,966	16,090
都島区	-44	1,030	17	40	37	1,003	723	285	730	272	177	286	998	805
福島区	1,477	1,002	960	327	497	653	808	1,355	2,214	621	145	683	1,594	795
此花区	654	167	120	-177	16	-234	-132	-224	-555	27	26	-9	-140	-340
西区	1,338	1,199	1,212	1,515	2,333	2,083	1,327	1,701	1,646	1,327	654	1,441	1,274	1,327
港区	-491	-743	-552	-121	-126	-331	-150	-34	-320	137	-507	-49	234	796
大正区	-404	-500	-294	-379	-416	-67	-12	-370	-320	-257	-333	-379	-415	524
天王寺区	909	1,215	985	599	905	907	491	726	1,258	1,140	708	931	976	1,382
浪速区	1,076	966	1,237	1,109	1,658	317	576	-22	1,394	1,305	1,699	1,312	1,799	1,130
西淀川区	-150	-265	-342	-342	25	-56	75	132	-165	275	19	-84	469	183
東淀川区	130	-49	-829	-919	-273	-69	288	460	968	801	-353	448	441	415
東成区	480	241	89	-55	299	360	1,028	-52	-1,140	238	-265	171	127	693
生野区	-313	-254	-248	-352	-178	130	209	205	71	499	230	-210	-103	-179
旭区	-239	-18	30	-162	176	22	144	320	196	481	187	64	1,205	916
城東区	-245	-228	-340	690	777	617	617	859	1,056	506	-5	-15	-119	1,071
阿倍野区	802	631	1,235	602	773	369	392	390	995	434	452	-204	-517	448
住吉区	208	-18	-5	-157	164	-154	-244	66	188	416	15	-220	609	711
東住吉区	-91	-48	117	233	315	343	549	472	1,515	1,335	502	920	831	1,042
西成区	817	685	776	268	158	265	844	817	449	1,540	1,975	1,305	1,042	539
淀川区	237	565	632	501	761	1,305	1,021	1,457	911	1,499	554	525	607	1,160
鶴見区	23	-182	-230	-185	6	-81	-423	-77	27	298	-355	-313	-162	-25
住之江区	-720	-439	-684	-774	-835	-243	-169	124	-73	-346	-299	53	363	484
平野区	-501	-431	-752	-598	-577	-410	-333	-1,256	-1,258	-1,297	-1,461	-1,692	-1,366	-444
北区	1,996	1,751	2,856	2,497	2,571	1,408	2,534	3,551	2,301	2,563	1,179	1,911	1,686	1,478
中央区	1,828	1,465	2,739	3,002	2,596	1,337	528	1,196	1,674	2,988	2,949	2,228	1,533	1,179

直近15年連続して転入超過となっている区

マイナス

プラス

転入者数の推移

(人)

	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
大阪市	181,029	187,669	191,381	186,694	190,242	193,552	203,003
都島区	6,785	7,097	6,759	6,978	6,902	7,391	7,726
福島区	6,863	7,904	6,354	6,220	6,843	7,296	6,890
此花区	3,002	3,100	3,493	3,222	3,196	3,149	3,219
西区	10,691	11,090	10,933	10,818	11,511	11,575	12,203
港区	4,136	3,988	4,399	3,942	4,350	4,530	5,337
大正区	2,194	2,232	2,340	2,238	2,358	2,332	3,093
天王寺区	6,273	6,961	6,928	6,534	6,612	6,687	7,245
浪速区	9,092	10,213	10,966	11,423	11,381	11,960	12,089
西淀川区	5,121	5,192	5,446	5,202	5,405	5,921	5,972
東淀川区	11,134	11,574	11,788	11,226	11,527	11,638	11,570
東成区	6,384	6,265	6,645	6,482	6,495	6,617	7,435
生野区	7,533	7,717	8,236	8,084	7,854	8,082	8,579
旭区	4,827	4,783	5,132	4,866	4,704	5,624	5,575
城東区	9,789	9,833	9,495	9,301	8,955	8,897	9,856
阿倍野区	6,448	7,058	6,699	6,494	6,400	6,195	7,210
住吉区	7,762	8,101	8,006	7,798	7,766	8,425	8,827
東住吉区	7,046	7,828	7,846	7,220	7,800	7,909	8,289
西成区	6,950	6,944	8,104	8,510	8,374	8,285	8,497
淀川区	13,838	13,906	14,626	13,934	14,207	14,344	15,617
鶴見区	5,097	5,088	5,121	4,936	4,812	4,806	4,893
住之江区	5,184	5,032	4,977	4,976	5,298	5,392	5,561
平野区	7,406	8,088	7,536	7,273	7,549	7,694	8,365
北区	14,648	14,283	14,467	13,745	14,585	14,054	14,355
中央区	12,826	13,392	15,085	15,272	15,358	14,749	14,600

(出典：住民基本台帳人口移動報告)

■人口推移の状況

- 大阪市全体では直近15年間連続で転入超過（社会増）となっている。
- 西成区も同様に直近15年間連続で転入超過となっている。（連続転入超過は西成区を含め7区）

西成区の転入・転出者数 (2024.1~12)

(人)

	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	その他	合計
全体・転入	196	340	3,305	1,372	877	924	1,483	0	8,497
全体・転出	311	370	3,230	1,463	846	680	1,058	0	7,958
合計	-115	-30	75	-91	31	244	425	0	539
男性・転入	103	188	1,830	877	670	738	1,038	0	5,444
男性・転出	152	183	1,714	909	575	511	696	0	4,740
男性合計	-49	5	116	-32	95	227	342	0	704
女性・転入	93	152	1,475	495	207	186	445	0	3,053
女性・転出	159	187	1,516	554	271	169	362	0	3,218
女性合計	-66	-35	-41	-59	-64	17	83	0	-165

(出典：住民基本台帳人口移動報告)

■人口推移の状況

- 年代別で見ると、増加しているのは20代の若者世代であり、0～9歳までは減少傾向にある。

年齢別人口の経年変化

プラス マイナス (人)

基準日	0→1	1→2	2→3	3→4	4→5	5→6	6→7	7→8	8→9	9→10	10→11	11→12	12→13	13→14	14→15	15→16	16→17
2024→2025	11	0	△ 10	△ 5	11	3	5	14	△ 5	6	7	△ 2	4	4	△ 5	2	16
2023→2024	△ 14	15	△ 9	△ 6	△ 5	0	24	8	6	11	16	7	8	11	8	△ 8	13
2022→2023	△ 5	5	8	△ 12	△ 8	△ 25	8	4	2	5	7	8	9	4	2	15	10
2021→2022	16	15	△ 2	13	△ 3	△ 3	7	5	1	1	9	3	△ 1	1	△ 1	21	△ 2
2020→2021	△ 19	△ 16	△ 13	3	△ 1	△ 8	5	1	△ 3	△ 1	△ 6	△ 3	△ 1	0	11	4	4
2019→2020	5	△ 8	△ 4	△ 4	△ 2	△ 16	△ 2	0	△ 7	△ 2	△ 6	3	7	△ 3	7	△ 3	△ 2
2018→2019	△ 21	△ 19	△ 11	△ 11	2	△ 12	△ 4	△ 8	12	△ 6	△ 1	△ 12	0	△ 5	△ 8	2	4
2017→2018	△ 5	1	△ 1	△ 16	2	△ 18	△ 2	△ 1	△ 3	△ 7	△ 4	2	8	6	9	5	0
2016→2017	△ 15	△ 4	1	△ 8	△ 2	△ 13	△ 7	△ 7	3	8	△ 2	△ 9	△ 2	△ 1	△ 11	7	△ 7
2015→2016	△ 17	△ 21	△ 14	△ 16	△ 14	△ 24	△ 7	△ 8	2	△ 1	1	△ 7	△ 1	△ 3	△ 3	5	5
2014→2015	△ 5	△ 10	△ 14	△ 15	△ 1	△ 12	0	△ 3	△ 1	△ 5	1	△ 1	4	△ 4	8	△ 1	9
2013→2014	△ 4	△ 11	△ 12	△ 11	8	△ 6	△ 13	△ 14	△ 1	△ 2	0	7	3	9	9	2	△ 1
2012→2013	14	30	17	19	8	4	21	14	21	16	9	27	27	24	28	33	50
2011→2012	△ 10	△ 5	1	△ 5	△ 6	△ 9	1	△ 3	8	△ 5	1	△ 9	△ 1	5	6	7	3

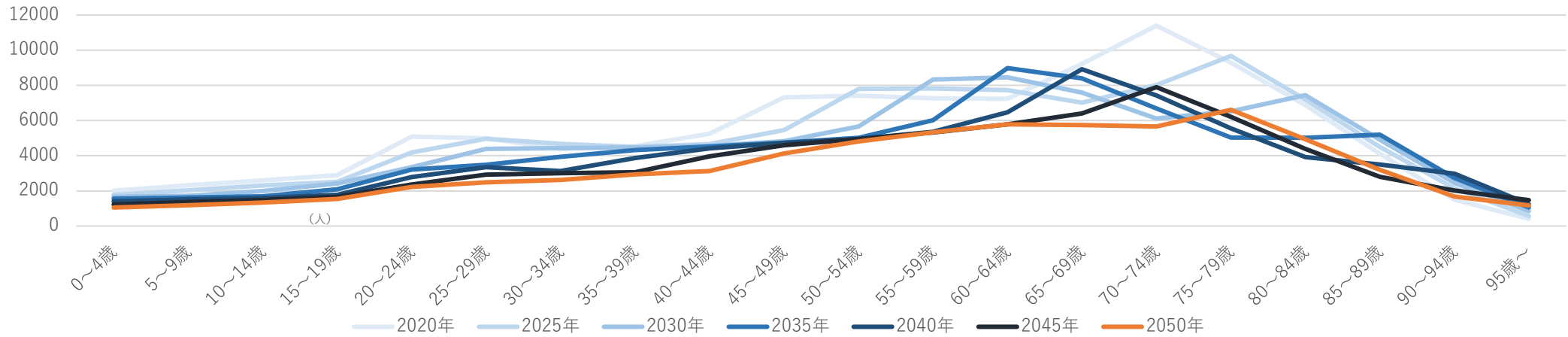
基準日	17→18	18→19	19→20	20→21	21→22	22→23	23→24	24→25	25→26	26→27	27→28	28→29	29→30	30→31	31→32	32→33	33→34
2024→2025	64	200	198	243	233	165	54	104	82	△ 40	9	△ 8	△ 36	△ 19	12	△ 14	△ 8
2023→2024	57	197	256	271	257	221	109	114	83	31	55	△ 21	21	5	25	17	37
2022→2023	50	139	266	271	239	132	136	84	118	24	39	27	58	△ 3	45	23	29
2021→2022	13	3	65	49	90	55	74	43	△ 17	19	33	△ 27	34	△ 14	17	△ 6	2
2020→2021	38	150	159	165	73	60	56	120	33	57	△ 10	△ 13	△ 27	33	9	2	17
2019→2020	22	214	139	67	90	43	71	35	16	47	△ 14	△ 23	8	△ 18	△ 1	△ 10	△ 23
2018→2019	58	231	182	54	81	14	49	44	△ 3	△ 4	3	△ 18	△ 21	△ 18	△ 13	0	△ 6
2017→2018	29	110	107	122	112	109	93	15	17	1	9	10	16	△ 23	△ 13	13	△ 12
2016→2017	70	157	90	90	114	53	77	66	△ 38	18	△ 21	15	△ 5	△ 32	△ 27	△ 7	△ 16
2015→2016	34	117	58	35	81	78	68	62	21	9	△ 24	△ 10	△ 25	△ 7	△ 24	△ 22	△ 24
2014→2015	38	85	38	34	38	59	40	△ 12	△ 3	△ 35	△ 35	△ 19	△ 38	1	4	18	△ 35
2013→2014	19	30	31	26	23	23	11	△ 11	△ 31	△ 14	2	△ 40	△ 20	△ 23	△ 19	△ 38	△ 17
2012→2013	61	98	116	101	127	184	175	134	139	80	96	102	76	73	102	87	77
2011→2012	△ 6	10	9	19	17	2	21	△ 15	19	△ 7	△ 44	△ 36	△ 31	6	△ 3	△ 17	△ 17

(出典：住民基本台帳人口(各年3月末時点))

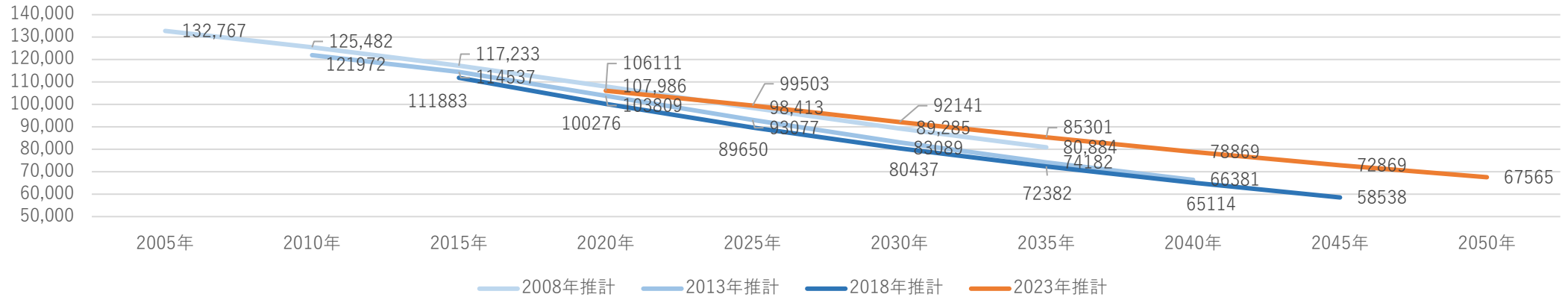
■人口推移の状況

- ・ 小学校就学前までの年齢で転出超過による減少が進んでおり、特に小学校就学のタイミングが顕著である。
- ・ 親世代と思われる20代後半でも減少が多い傾向にある。
- ・ 18～20代前半の若者世代の増加が顕著である。

西成区の将来推計人口（2023年推計）



西成区の将来推計人口の推移

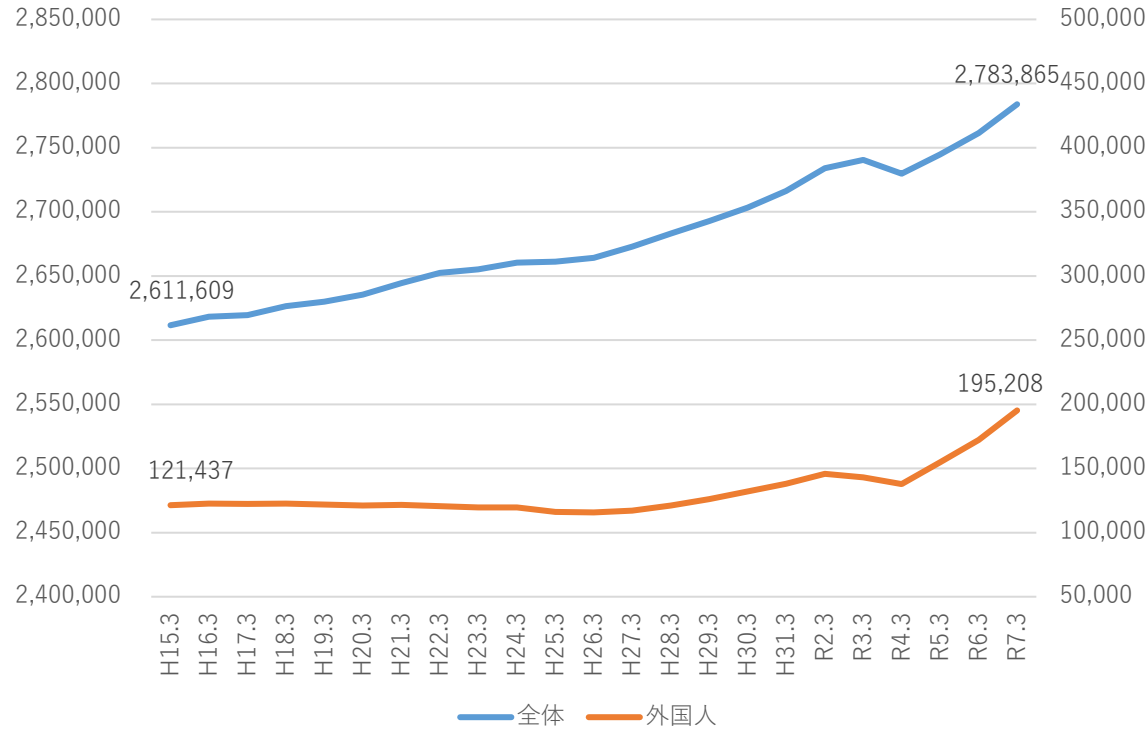


(出典：国立社会保障・人口問題研究所による将来推計人口データ)

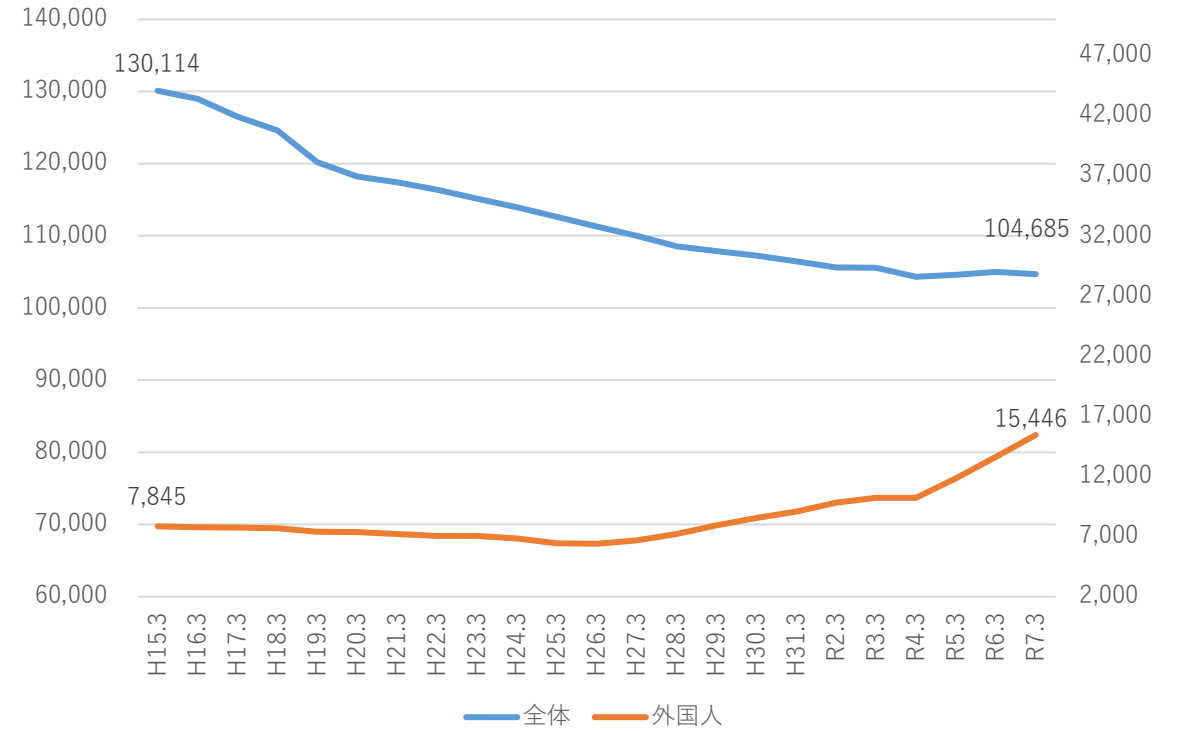
■人口推移の状況

- 2023年の推計では2050年の西成区の人口は、67.5千人となっておりほぼ全年代において減少する予測。
- 推計の変遷として、2018年推計において最も減少する予測となっているが、2023年推計においては2013年推計を上回る予測となっている。

大阪市 人口推移



西成区 人口推移

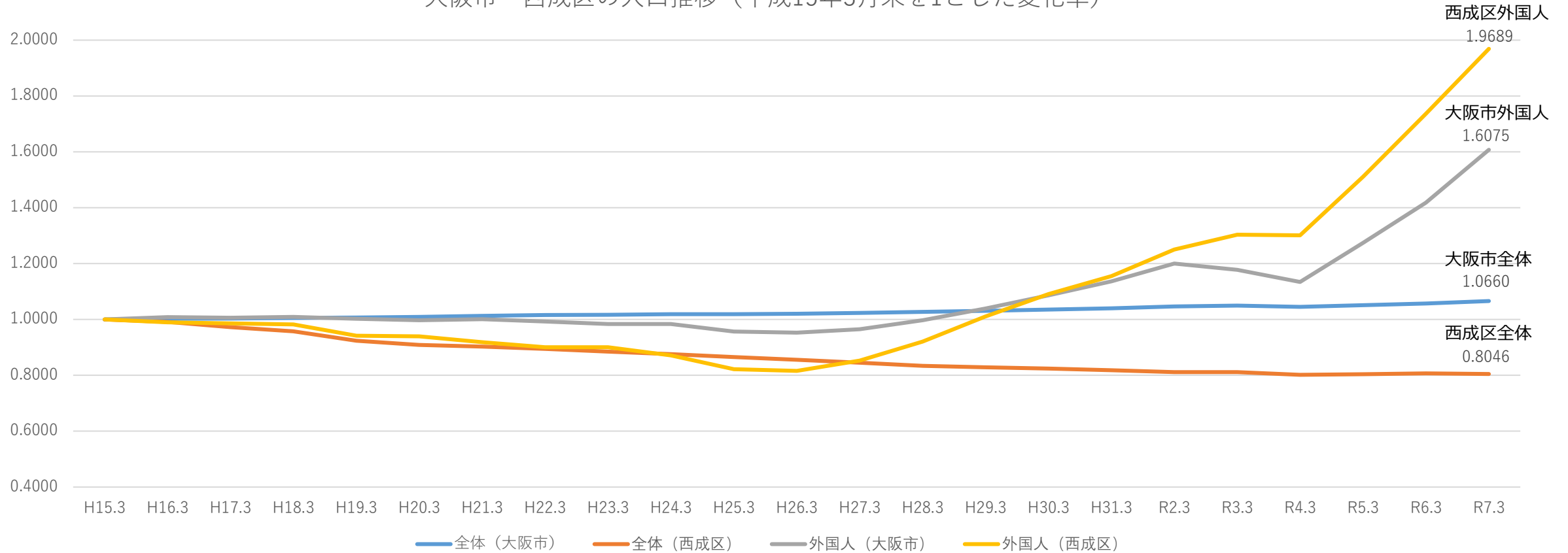


(出典：大阪市住民基本台帳人口)

■人口推移の状況

- 大阪市の人口は増加傾向だが、西成区の人口は減少傾向。
- 外国人人口は大阪市、西成区ともに増加傾向。

大阪市・西成区の人口推移（平成15年3月末を1とした変化率）



（出典：大阪市住民基本台帳人口）

■人口推移の状況

- 大阪市の人口は平成15年に比べて微増、外国人は約60%増加している。
- 西成区の人口は平成15年に比べて約20%減少しているが、外国人は100%近く増加（倍増）している。

近年の西成区における人口推移

		人口			世帯数	うち日本人				うち外国人								
		合計	男	女		合計 / 男 / 女 / 割合				合計 / 男 / 女 / 割合				中国	韓国・北朝鮮	ベトナム	ネパール	その他
令和6年	3月末	105,022	60,603	44,419	73,890	91,403	53,498	37,905	87.03%	13,619	7,105	6,514	12.97%	3,469	3,287	3,282	1,342	2,239
	4月末	105,569	60,940	44,629	74,537	91,308	53,476	37,832	86.49%	14,261	7,464	6,797	13.51%	3,563	3,267	3,386	1,661	2,384
	5月末	105,526	60,913	44,613	74,538	91,173	53,400	37,773	86.40%	14,353	7,513	6,840	13.60%	3,543	3,259	3,365	1,778	2,408
	6月末	105,401	60,813	44,588	74,480	91,012	53,286	37,726	86.35%	14,389	7,527	6,862	13.65%	3,559	3,243	3,391	1,794	2,402
	7月末	105,448	60,829	44,619	74,579	90,858	53,191	37,667	86.16%	14,590	7,638	6,952	13.84%	3,577	3,228	3,424	1,899	2,462
	8月末	105,305	60,702	44,603	74,457	90,660	53,053	37,607	86.09%	14,645	7,649	6,996	13.91%	3,557	3,209	3,453	1,924	2,502
	9月末	105,287	60,679	44,608	74,472	90,464	52,916	37,548	85.92%	14,823	7,763	7,060	14.08%	3,631	3,190	3,523	1,938	2,541
	10月末	105,403	60,727	44,676	74,645	90,303	52,854	37,449	85.67%	15,100	7,873	7,227	14.33%	3,669	3,176	3,608	2,013	2,634
	11月末	105,322	60,697	44,625	74,583	90,184	52,780	37,404	85.63%	15,138	7,917	7,221	14.37%	3,686	3,169	3,623	2,030	2,630
	12月末	105,151	60,589	44,562	74,454	89,981	52,644	37,337	85.57%	15,170	7,945	7,225	14.43%	3,686	3,169	3,652	2,052	2,611
令和7年	1月末	104,890	60,368	44,522	74,207	89,663	52,419	37,244	85.48%	15,227	7,949	7,278	14.52%	3,720	3,151	3,660	2,056	2,640
	2月末	104,814	60,294	44,520	74,147	89,450	52,274	37,176	85.34%	15,364	8,020	7,344	14.66%	3,752	3,158	3,721	2,052	2,681
	3月末	104,685	60,215	44,470	74,151	89,239	52,138	37,101	85.25%	15,446	8,077	7,369	14.75%	3,847	3,147	3,771	1,948	2,733
	4月末	105,450	60,549	44,901	74,952	89,146	52,076	37,070	84.54%	16,304	8,473	7,831	15.46%	3,941	3,143	3,902	2,285	3,033
	5月末	105,473	60,586	44,887	74,988	89,007	51,990	37,017	84.39%	16,466	8,596	7,870	15.61%	3,993	3,143	3,893	2,330	3,107
	6月末	105,387	60,493	44,894	74,941	88,823	51,866	36,957	84.28%	16,564	8,627	7,937	15.72%	4,066	3,123	3,897	2,349	3,129
	7月末	105,478	60,552	44,926	75,024	88,687	51,781	36,906	84.08%	16,791	8,771	8,020	15.92%	4,130	3,122	3,926	2,395	3,218
	8月末	105,407	60,507	44,900	74,961	88,523	51,689	36,834	83.98%	16,884	8,818	8,066	16.02%	4,165	3,124	3,953	2,417	3,225
	9月末	105,351	60,464	44,887	74,936	88,345	51,578	36,767	83.86%	17,006	8,886	8,120	16.14%	4,211	3,120	3,992	2,435	3,248
	10月末	105,255	60,457	44,798	74,903	88,161	51,513	36,648	83.76%	17,094	8,944	8,150	16.24%	4,221	3,111	4,033	2,512	3,217
	11月末	105,102	60,371	44,731	74,762	87,972	51,418	36,554	83.70%	17,130	8,953	8,177	16.30%	4,252	3,100	4,058	2,519	3,201
	12月末	104,950	60,280	44,670	74,641	87,841	51,321	36,520	83.70%	17,109	8,959	8,150	16.30%	4,221	3,094	4,062	2,531	3,201

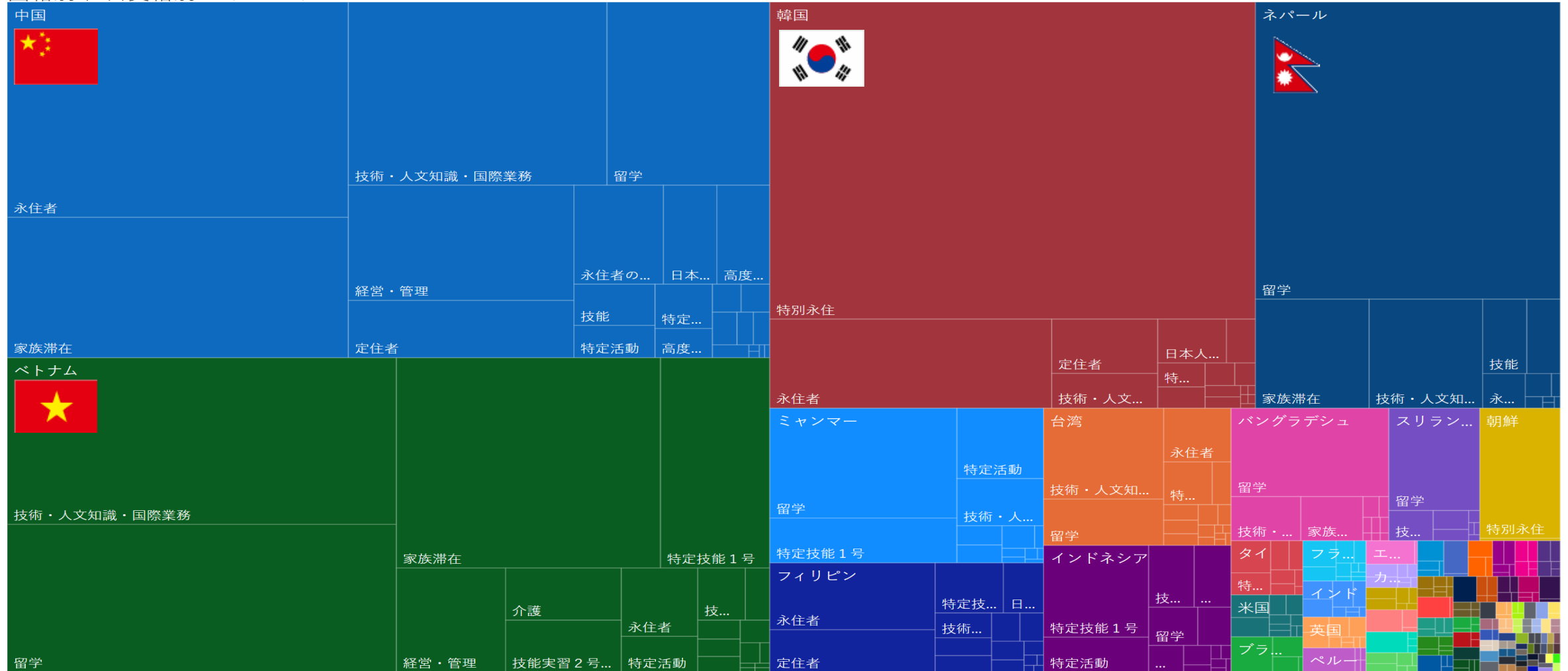
(出典：大阪市住民基本台帳人口)

■近年の人口推移の状況

- 区人口全体での増減はほとんどないが、日本人の減少を補う形で外国人人口が増加している。
- 2年間で外国人割合が3%増加している。
- 国籍別では中国が最も多く、ベトナム、韓国・朝鮮、ネパールが続く。

<参考・外国人関連> 西成区 外国人の国籍別在留資格別構成

国籍別 在留資格別 ツリーマップ

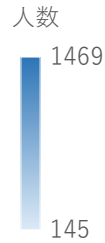
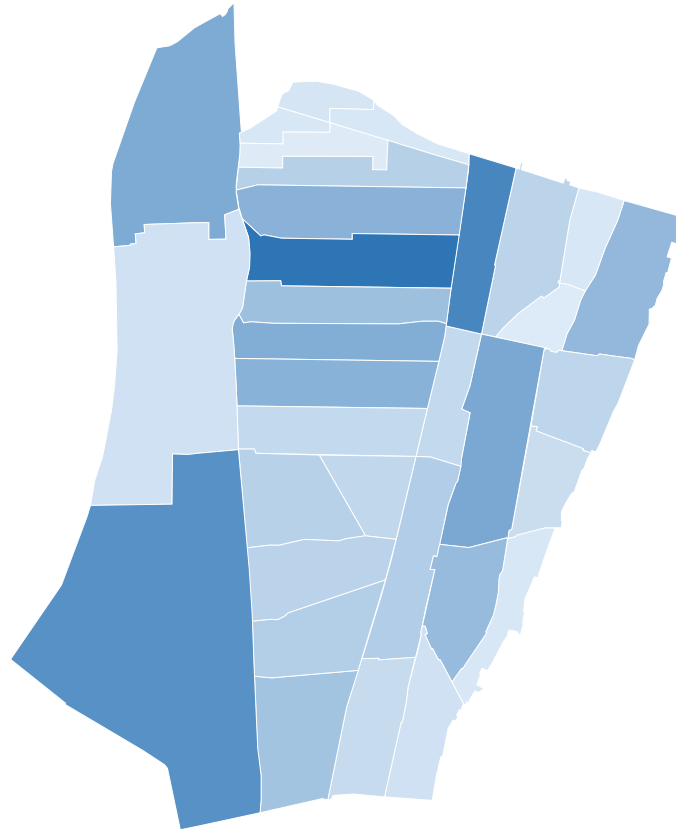


(出典：大阪市住民基本台帳 令和7年9月末時点)

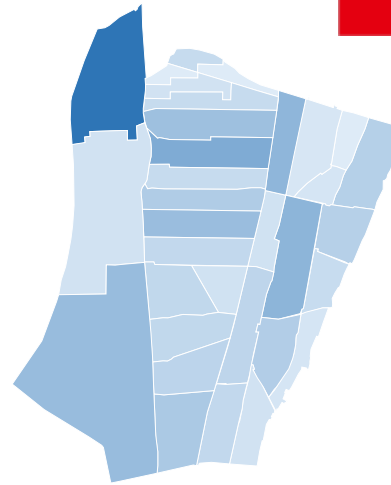
■国籍別在留資格別構成の状況

- 中国、ベトナムは就労関係が多く家族滞在も多い。ネパール、ミャンマーは留学が多い。
- 韓国は特別永住が大半を占める。

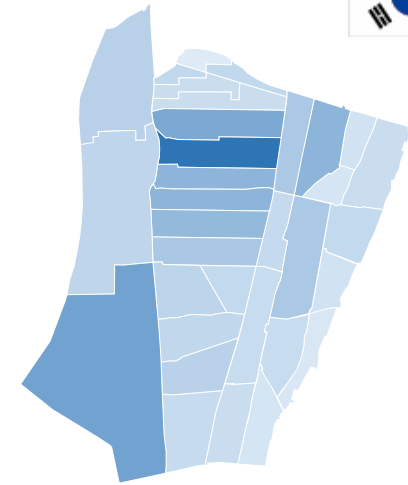
外国人居住分布



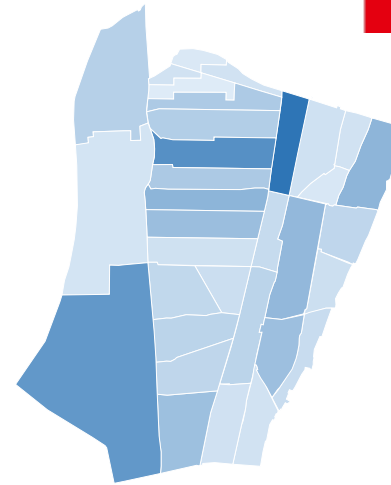
中国



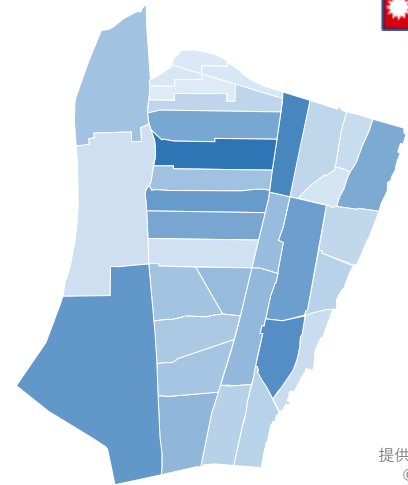
韓国



ベトナム



ネパール



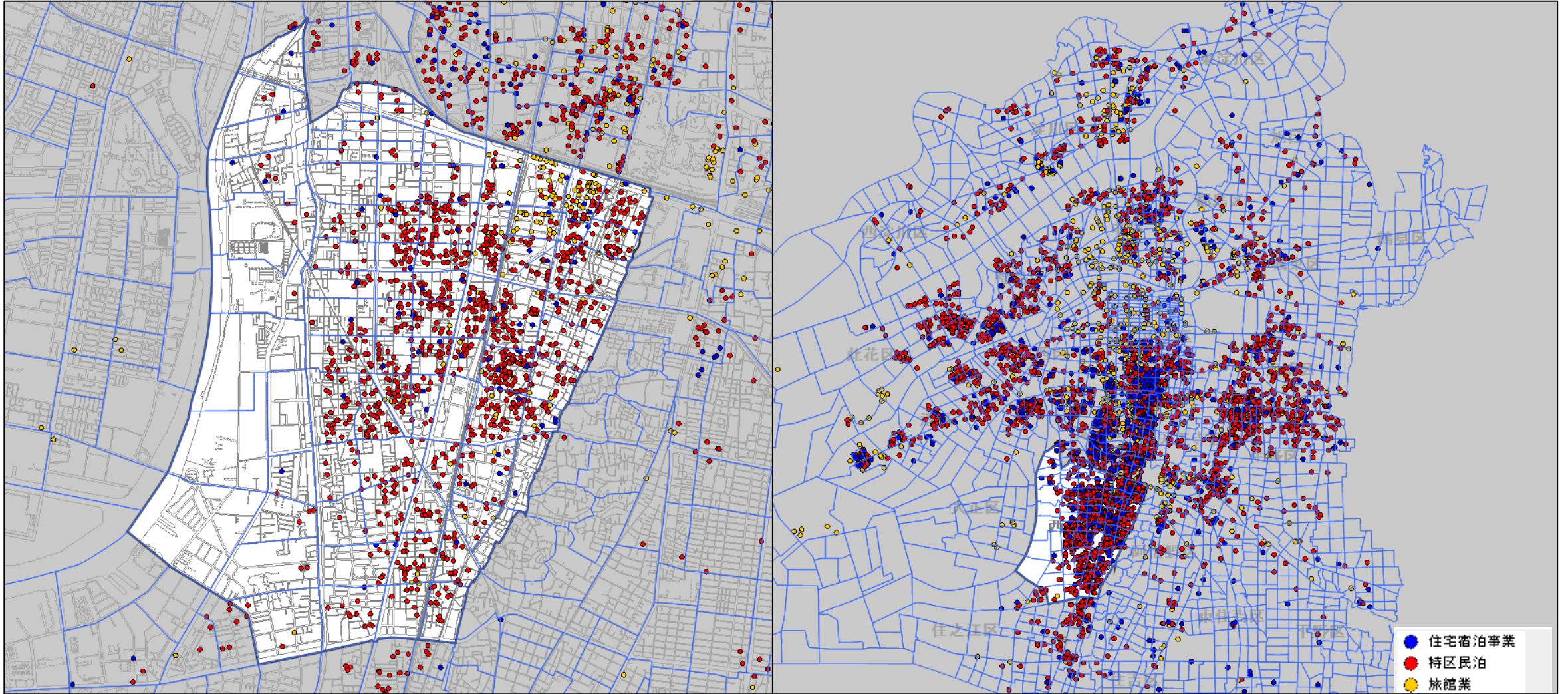
■国籍別居住推移の状況

- 中国人は北西部、ベトナム人は北東部に多く居住している。
- 韓国人、ネパール人は鶴見橋周辺に多く居住している。

提供元: Bing
© Zenrin

(出典：大阪市住民基本台帳 令和7年9月末時点)

西成区内における特区民泊等の分布



(出典：大阪市HP 旅館業・特区民泊・住宅宿泊事業の施設等一覧 (令和7年6月30日時点))

■特区民泊の状況

- ・ 特に東側に多く特区民泊が設置されている。